

操作説明書

Wascator FOM71 CLS

Thinking of you

 **Electrolux**

今すぐご登録を

Wascator FOM71 CLS ウェブサイトにご加入いただくと、次のような情報へのアクセスが可能になります。

- Wascator FOM71 CLS に関する一般情報
- 最新の工事・取扱・サービスマニュアルなどや予備部品リスト
- アクセサリーや最新ソフトウェアに関するニュース
- 取扱やメンテナンスのヒント
- 洗濯機やその取扱に関して、スペシャリストに直接質問することが可能
- Wascator FOM71 CLS 関連の新スタンダードについてのヒント

ご登録は、インターネット上またはファックスにて。

インターネット

弊社ホームページ www.electrolux.com で、右上の “New user”（新規ユーザー）を選択します。

* 印のついた項目は必ずご記入ください。

“Comments”（コメント）欄にコードとして “Wascator FOM71CLS”、さらにご使用の機種種の製品番号とシリアル番号をご記入ください。（製品番号は洗濯機のドアフレームの内側、または洗濯機背面の銘板に記されています。）

ご登録後 24 時間以内に、弊社からパスワードをお知らせいたします。これで、Wascator FOM71CLS ウェブサイトをご覧いただけるようになります。

ファックス

ファックスにてご登録の場合は、次の項目をご明記ください。

ファックス送付先

Electrolux-WascatorAttentionSHAlmstromFaxnumber+4637213390

Registration for the Wascator FOM 71 CLS web site (Wascator FOM 71 CLS ウェブサイト登録)

Company (社名) :

Contact person: Surname (姓)

(担当者) First name (名)

Mr/Ms (男性/女性)

Company adress (会社の番地) :

Zip code (郵便番号) :

City (市町村名) :

State (都道府県名) :

Country (国名) :

Phone (電話) :

Fax (ファックス) :

e-mail address (Eメールアドレス) :

Wascator FOM 71 CLS product number:

(Wascator FOM 71 CLS の製品番号)

Wascator FOM 71 CLS serial number:

(Wascator FOM 71 CLS のシリアル番号)

目次

目次

取扱手順.....	9
概要.....	9
準備.....	10
<戻る> キー.....	11
洗濯プログラムを開始する.....	11
プログラムの説明.....	15
プログラムライブラリから洗濯プログラムを開始する.....	16
進行中のステップのパラメータを変更する.....	19
早送り.....	20
重量の表示.....	22
減水なし.....	23
一時停止.....	24
プログラム実行中の手動運転.....	25
テキスト表示.....	31
プログラムの実行コマンド後に洗濯プログラムを変更する.....	32
温度を変更する.....	33
自動再スタート.....	34
手動運転.....	35
手動運転を選択する.....	35
モーター/ドア.....	36
給水/排水.....	37
加熱.....	38
洗剤信号と流水による洗剤投入.....	39
統計データ.....	40
統計データを選択する.....	40
統計データのレジスタをリセットする.....	42
スケール.....	47
メモリカード.....	58
概要.....	58
<メモリカード> 機能を選択する.....	59
メモリカードから洗濯プログラムを実行する.....	62
プログラムをメモリカードから洗濯機のプログラム制御 ユニットにコピーする.....	63
プログラムをプログラム制御ユニットからメモリカードにコピーする.....	66
メモリカードの特定のプログラムを削除する.....	69
メモリカードのすべてのプログラムを削除する.....	70
メンテナンス.....	71
水位制御システムのカリブレーション.....	72
スケールのカリブレーション（計量機能）.....	77
参照機 Wascator FOM71CLS のカリブレーション.....	78
Wascator FOM71CLS カリブレーションのチェックリスト.....	78
チェック項目.....	79
テストサンプル取り出しのための Wascator FOM71CLS ドア解放.....	82
カリブレーション報告書.....	83

安全



安全



本機には、水のみご使用ください。ドライクリーニング剤は決して使用しないでください。

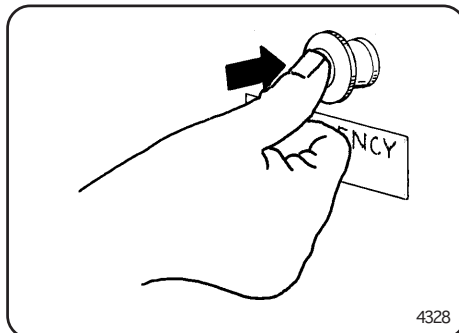
お子様には本機を使用させないでください。

本機にホースやスプレーで水をかけないでください。

メカ系統および電気系統の工事は全て、必ず有資格者が行うようにしてください。

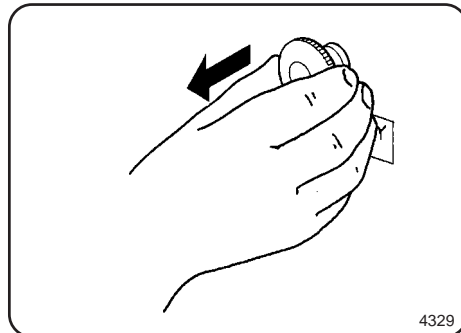
本機のドアロックには絶対バイパス処理を施さないでください。また、ドアロックの機能を毎日点検してください。

本機に異常があった場合は、担当の技術者に詳細を報告してください。



非常停止

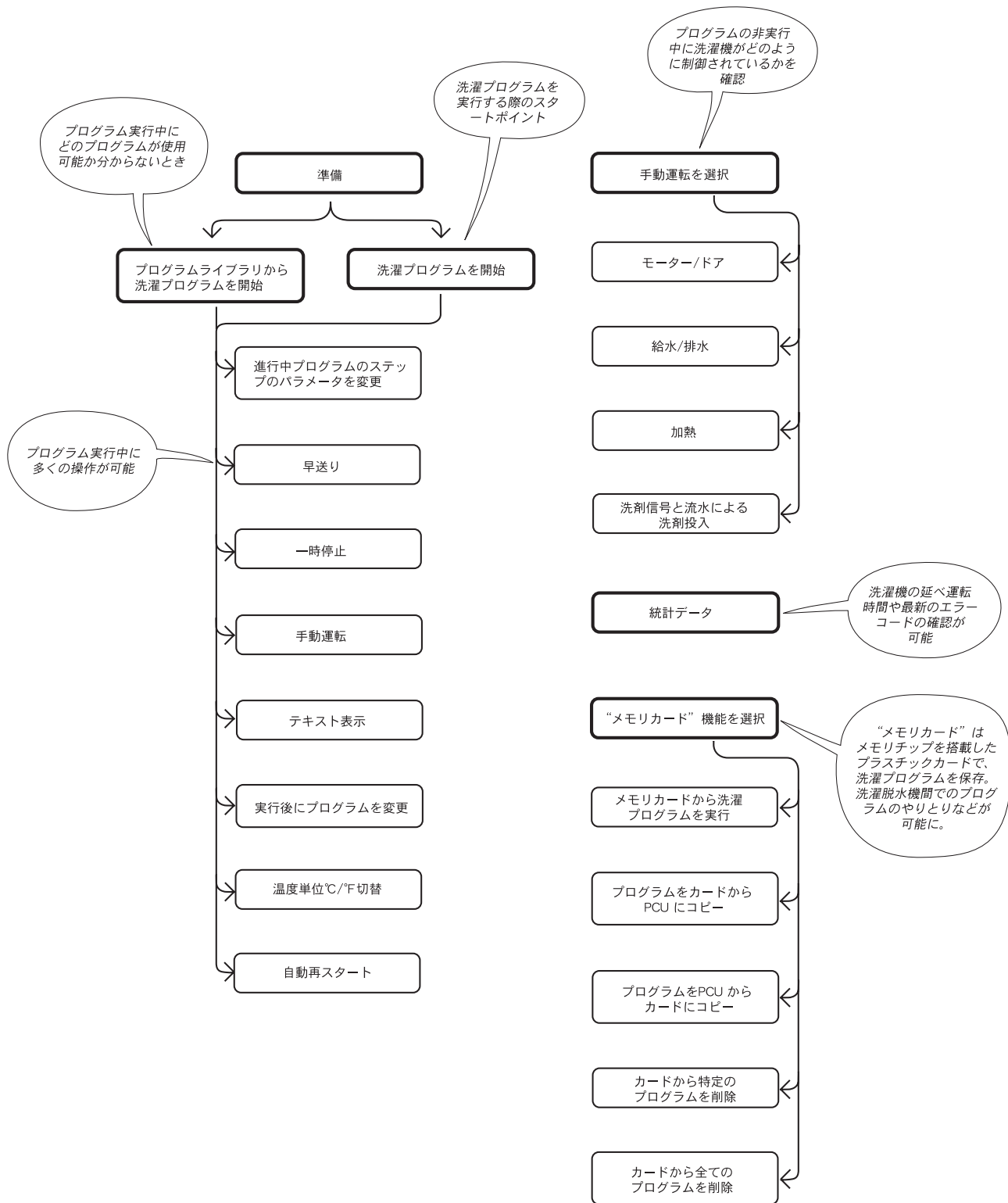
何らかの事情で本機を停止する必要が生じた場合は、非常停止ボタンを押してください。



必要な対応措置をとったあと、ボタンを引くと非常停止は解除されます。

製造者は設計や部品の仕様を変更する権利を留保します。

注意！ ご使用のバージョンによって、装備されていないディスプレイ表示や機能があります。



3657 JP



注意



重量のカリブレーション (Wascator FOM71 CLS のみ)

ディスプレイ上の値が ± 0.1 kg を越える場合、スケールをゼロにリセットしてください。

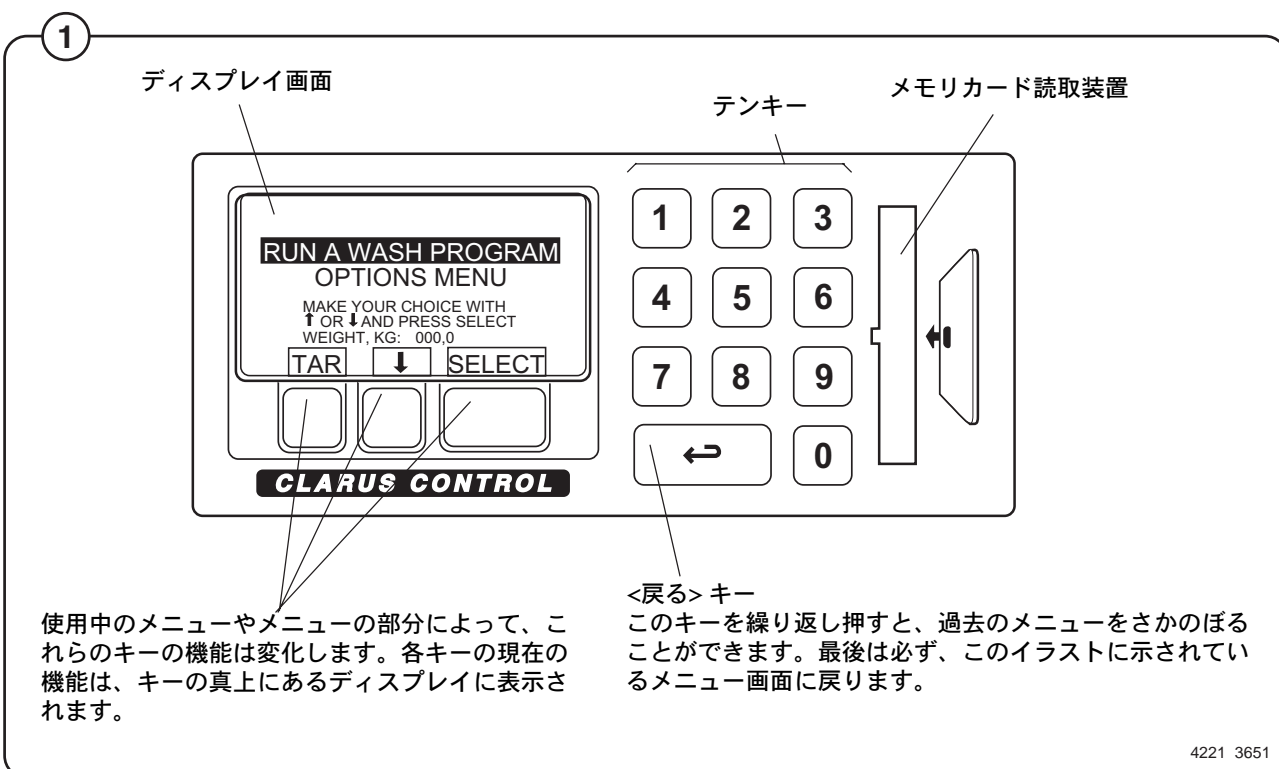
水位のカリブレーション

詳細なテストを行う場合は、点検およびカリブレーションを行ってください。

概要

① 図 この洗濯脱水機は、マイクロプロセッサを基盤としたプログラム制御ユニットにより制御されます。このことによる利点は次のとおりです。

- ・ タイミングや水位、温度などの精密かつ柔軟な制御
- ・ 大型ディスプレイで、洗濯プログラム、本機のステータスや運転状況、洗濯時間や温度などに関する詳細情報をテキスト表示
- ・ ユーザーによる新規の洗濯プログラム作成や、洗濯物の素材や汚れの程度などの実情に応じた正確なプログラム調整が可能
- ・ 常時モニタリングと安全インタロック構造で、高い安全性を実現
- ・ プログラム制御ユニットは“メモリカード”読取装置を装備。メモリカードはクレジットカードと同一サイズで、メモリチップを搭載。メモリカードの用途：
 - 洗濯脱水機と PC、または 2 台の洗濯脱水機の間における洗濯プログラムの転送
 - カードからプログラムを直接実行
 - ・ プログラム実行中の高い柔軟性
 - プログラムの進行方向だけでなく逆行にも使用できる早送り機能
 - プログラム実行中に、温度やプログラムモジュールの長さ、脱水速度の直接変更が可能
 - プログラム実行中のどの段階においても、別の洗濯プログラムの開始が可能



準備

- ・ 衣服などについている洗濯ラベルを見て、洗濯物を素材別に分別します。ポケットの中のものを取り出し、ファスナーを閉めておきます。
- ・ 本機のドアを開けてドラムが空であることを確認し、洗濯物を入れてドアを閉めます。
- ・ 非常停止ボタンが押されていないことを確認します（「安全」を参照）。

洗剤を入れる

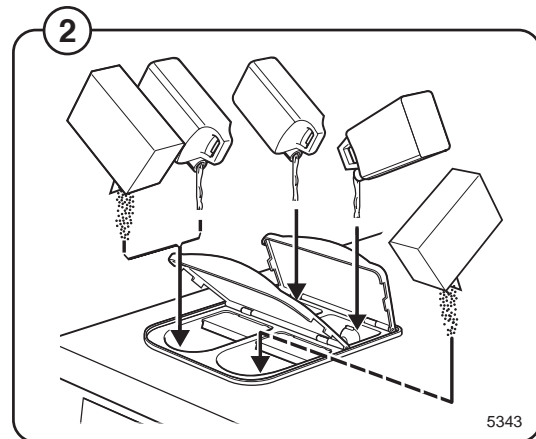
④ 洗剤ボックス1 - 予洗用、粉末または液体洗剤

② 洗剤ボックス2 - 本洗、粉末洗剤

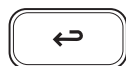
洗剤ボックス3 - 柔軟剤

（注意！計量機能を使用する場合は、柔軟剤を使用できません。洗剤ボックス3はすべての洗いの注水に使用されます。）

洗剤ボックス4 - 本洗、液体洗剤



<戻る> キー



3627

間違っで進んでしまったり、過去の選択を取り消したい場合は、

<戻る> キーを1回、または複数回押してください。

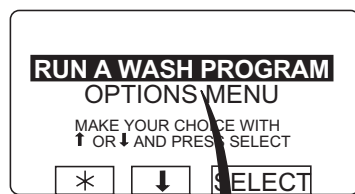
<戻る> 機能

<戻る> キーを1回押すたびに、メニュー1つ分戻ります。<戻る> キーを繰り返し押すと、いつでもこのメニューに戻ることができます。



3651

洗濯プログラムを開始する



3580

現時点でこのメニューが表示されていない場合

 を繰り返し押します。

RUN A WASH PROGRAM
OPTIONS MENU

“GO TO THE MENU” (メニューへ進む) が反転表示されたら



 を押します。

RUN A WASH PROGRAM
OPTIONS MENU

“RUN A WASH PROGRAM” (洗濯プログラムを実行) が反転表示されたら

SELECT

SELECTを押します。

プログラムの開始方法は2つ

プログラム番号を入力する方法

プログラム番号が分かっている場合、その番号を入力して SELECT を押します。

プログラムライブラリから開始する方法

(「プログラムライブラリから洗濯プログラムを開始する」のセクション参照)

使用可能なプログラムが分からない場合は、プログラムライブラリから選ぶことができます。ここではプログラムとその内容の説明が、リストとして表示されます。

35aA

RUN A WASH PROGRAM
ENTER A PROGRAM NUMBER:
101
SELECT FROM LIBRARY
[CLS] [SMC] [993]

ここでプログラムライブラリからプログラムを選択します。詳細については「プログラムライブラリから洗濯プログラムを開始する」のセクションを参照してください。

ここには、最も頻繁に使用されるプログラム番号が表示されます。S993であればメモリカード上のプログラム番号となります。

このプログラムを選択したい場合は、このキーを押します。

SELECT テンキーでプログラム番号を入力します。
SELECTを押します。

for example: **991**

誤った番号を入力した場合

正しい番号を入力し直すと、上書きされます。
注意：プログラム番号が1桁や2桁の場合でも、必ず3桁の数字を入力するようにしてください。

例

プログラム番号は9です。009と入力して、以前の番号に上書きしてください。

プログラム番号は19です。019と入力して、以前の番号に上書きしてください。

4031 A

RUN A WASH PROGRAM
ENTER A PROGRAM NUMBER:
101
FROM CLS OR SMC?
[CLS] [SMC] [OK]

プログラム制御ユニットにメモリカードがあって、選択したプログラムがメモリカードとPCUの双方に存在する場合は、“FROM CLS OR SMC?” (CLSとSMCのどちらですか) という質問が表示されます。

CLS PCUからプログラムを実行したい場合はCLSを押します。

SMC メモリカードからプログラムを実行したい場合はSMCを押します。

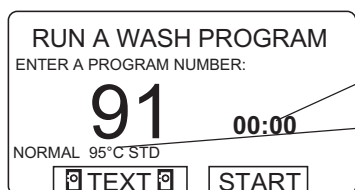
ディスプレイに表示されるテキストでは、クラス・コントロールをCLSと、メモリカードをSMCと表記することがあります。

メモリカード

メモリカードは電子メモリチップを搭載した、クレジットカードと同一サイズのプラスチックカードです。カードのメモリ容量は、標準サイズの洗濯プログラムで10～15件です。プログラムのサイズが小さければ保存数は多くなり、大きければ少なくなります。このタイプのメモリカードの用途は次のとおりです。

- ・ 2台の洗濯脱水機間で洗濯プログラムを転送
- ・ 洗濯プログラムをカードから直接実行
- ・ 洗濯プログラムをPCからメモリカードへ、また、メモリカードからPCへ転送（転送方法とPC上での洗濯プログラム作成方法については別途記載）

メモリカードに関する詳細については、「メモリカード」のセクションを参照してください。



3582

開始遅延（時間：分）

プログラム名



プログラムの内容を確認したい場合

TEXTを押します。

“Text”で詳細表示
 <TEXT> を押すと、選択されている洗濯プログラムの説明がテキスト表示されます。新規の洗濯プログラムが作成されると、その説明も追加挿入されます。この手順はプログラミングマニュアルに記載されています。

①



1 または 2 を選択します。

1 プログラムを今すぐ開始する場合

STARTを押します。

②



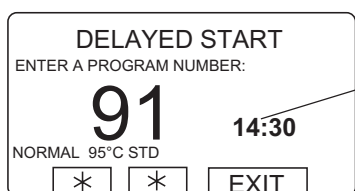
2 開始遅延

テンキーで時間（最大 99 時間）を入力します。このパラメータはディスプレイ右手に表示されます。

開始遅延
 開始遅延とは、指定された時間が経過するまで洗濯プログラムが開始されないことを意味します。
 この機能を使用すると、例えば、夜の間に洗濯物を洗濯機に入れておき、次のシフトまでに洗濯が完了するよう翌日早朝の洗濯開始を設定することができます。



STARTを押します。



洗濯開始までの残存時間



開始遅延をキャンセルしたい場合

EXITを押します。



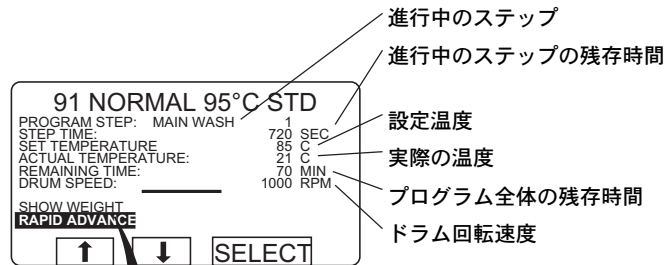
3627

洗濯中

洗濯中に一時停止をしたい場合は [←] を押します。

洗濯プログラム進行中の一時停止方法は2つ
 洗濯プログラム進行中の一時停止方法は2つあります。
 1 [←] を押す方法
 2 追加機能として。「一時停止」のセクションに詳しい説明があります。

洗濯プログラム実行中、下記の情報が表示されます。



進行中のステップ

進行中のステップの残存時間

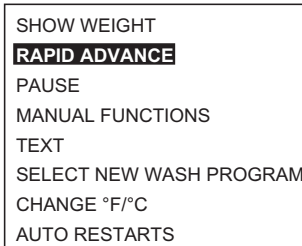
設定温度

実際の温度

プログラム全体の残存時間

ドラム回転速度

3583



必要があれば



カーソルキーで機能を選択してください。



SELECTを押します。

プログラム終了前に強制終了するには

- ・ RAPID ADVANCE (早送り) を選択し SELECT を押します。“END OF PROGRAM” (プログラム終了) に進み SELECT を押します。
- ・ ディスプレイに “READY TO UNLOAD” (洗濯物取り出し OK) と表示されるまで待ちます。
- ・ これで、ドアを開けることができます。

プログラム進行中の追加機能

早送り (「進行中のステップのパラメータを変更する」を参照)

希望のステップへ、プログラムを早送りします。早送り機能はプログラムの進行方向だけでなく、逆行にも使用できます。

重量の表示 (「重量の表示」参照)


洗濯物の正味重量がディスプレイに大きな数字で表示されます (重量表示モード)。(計量装置付きの機種のみ)

減水なし (「減水なし」参照)

計量装置付きの洗濯機は、洗濯物の重量に合わせて水位を自動調節します。この機能を選択すると、進行中のプログラムの「減水なし」がキャンセルされます。

一時停止 (「一時停止」参照)

洗濯機が停止します。排水バルブは閉じたままです。

 を押しても一時停止することができます。

手動機能 (「プログラム実行中の手動運転」参照)

次の機能は、プログラム進行中でも手動運転が可能です。

- 全ての給水バルブ、排水及びポンプ (該当する場合)
- 制限付き最高脱水速度
- 洗濯プログラム終了後のモーター、オン/オフ
- 流水による洗剤投入

テキスト (「テキスト」参照)

洗濯プログラム (使用可能なもののみ) の内容説明。

別の洗濯プログラムを選択 (「プログラムの実行コマンド後に洗濯プログラムを変更する」参照)

洗濯中のどの段階においても、別の洗濯プログラムに変更することができます。この機能を選択すると、進行中のステップ (例えばすすぎ) を終えてから新しいプログラム (始めから) に移ります。

温度表示 °C/°F の変更 (「温度表示 °C/°F を変更する」参照)

自動再スタート (「自動再スタート」参照)

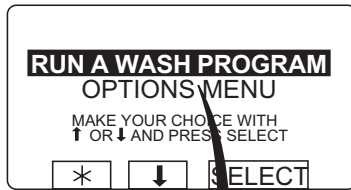
洗濯プログラム自動再スタートの希望回数を入力します。

プログラムの内容

下記のプログラムは、メモリに保存されている不変プログラムです。

プログラム番号	プログラム名	内容/適用
991	スタートアップ・プログラム	洗濯機を2時間以上使用しなかった場合、その他のプログラムを実行する前にこのプログラムを実行します。
992	水位チェック	内臓定規で測ります。 プログラムは参照水位 160 mm まで給水した後この水位を 20 秒間保ちます。PAUSE を押すと、排水が行われます。このプロセスを 5 回繰り返します。その後、水位 100 mm、130 mm、160 mm、200 mm と段階を追って給水を行います。各水位を 40 秒間保った後、排水が行われます。
993	重量チェック	プログラムは重量が 18 kg になるまで給水し、30 秒間待ってから 60 秒間ドラムを回転させ、さらに 26 kg (+8) まで給水を行って 30 秒間待ちます。その後、排水します。
994	温度チェック	プログラムは水位 130 mm まで給水した後、25°C、40°C、60°C、80°C、および 90°C のそれぞれの段階に 2 分ずつかけながら 5 段階で加熱していきます。排水を行った後は高水位 200 mm まで加熱なしの給水が 2 回行われ、1000 rpm の脱水が 2 分間行われます。ブザーが鳴って、プログラムの終了をお知らせします。
995	低速脱水 500 rpm 1 分	
996	低速脱水 500 rpm 5 分	
997	脱水 775 rpm 2 分 (500 rpm 15 秒)	
998	脱水 950 rpm 4 分 (500 rpm 15 秒 + 775 rpm 15 秒)	
999	高速脱水 1100 rpm 5 分 (950 rpm 15 + 15 + 20 秒)	

プログラムライブラリから洗濯プログラムを開始する



現時点でこのメニューが表示されていない場合

を繰り返し押します。

RUN A WASH PROGRAM
OPTIONS MENU

“GO TO THE MENU” (メニューへ進む) が反転表示されたら



を押します。

RUN A WASH PROGRAM
OPTIONS MENU

“RUN A WASH PROGRAM” (洗濯プログラムを実行) が反転表示されたら

SELECT

SELECT を押します。

プログラムライブラリとは？

プログラムライブラリは、カスタムおよび標準タイプの全ての洗濯プログラムを集めたリストで、プログラム番号とプログラムの内容が確認できます。例を下に挙げます。

1	MY OWN 40 °C
2	MY OWN 60 °C
3	MY OWN 90 °C
991	Start-up program
992	Level check
993	Weight check
994	Temperature check
995	Low extraction 500 rpm 1 minute
996	Lowextraction 500rpm 5 minutes
997	Extraction 775 rpm 2 minutes (15s550)
998	Extraction 950 rpm 4 minutes (15s550+15s775)
999	Highextraction 1100rpm 5 minutes (15+15+20s950)

洗濯機のプログラムメモリに新規の洗濯プログラムが保存されると、そのプログラムの番号と内容が自動的にプログラムライブラリに追加されます。

プログラムライブラリは洗濯プログラムの開始に使用しますが、既存プログラムへの変更や既存プログラムを元にした新規プログラムの作成などのプログラミングも行えます。

RUN A WASH PROGRAM
ENTER A PROGRAM NUMBER:

101

FROM CLS OR SMC?

CLS SMC OK

4031 A

PCU プログラムライブラリからプログラムを選択する場合

CLSを押します。

CLS

PCU にメモリカードが入っていて、プログラムをカードから選択したい場合

SMC

SMCを押します。

メニューからライブラリを選択する

別の方法として、“GO TO THE MENU”（メニューへ進む）からでもプログラムライブラリを選択することができます。“WASH PROGRAM LIBRARY”（洗濯プログラムライブラリ）を選択します。

MENU

MAKE A CHOISE:

WASH PROGRAM LIBRARY

PROGRAMMING MODE

SETTINGS 1

MEMORY CARD

SERVICE MODE

STATISTICS

↓ ↓ ↓ SELECT

3590

WASH PROGRAM LIBRARY

PROGRAMMING MODE

SETTINGS 1

MEMORY CARD

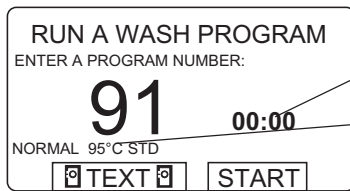
SERVICE MODE

STATISTICS

MANUAL FUNCTIONS

SETTINGS 2

EXIT



3582

開始遅延（時間：分）

プログラム名

プログラムの内容を確認したい場合

TEXTを押します。**“Text”で詳細表示**

<TEXT> を押すと、選択されている洗濯プログラムの説明がテキスト表示されます。新規の洗濯プログラムが作成されると、その説明も追加挿入されます。この手順はプログラミングマニュアルに記載されています。

①

**1 または 2 を選択します。**

1 プログラムを今すぐ開始する場合

STARTを押します。

②

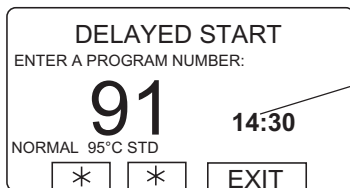
2 **開始遅延**

テンキーで時間（最大 99 時間）を入力します。このパラメータはディスプレイ右手に表示されます。

開始遅延

開始遅延とは、指定された時間が経過するまで洗濯プログラムが開始されないことを意味します。

この機能を使用すると、例えば、夜の間に洗濯物を洗濯機に入れておき、次のシフトまでに洗濯が完了するよう翌日早朝の洗濯開始を設定することができます。

**START**を押します。

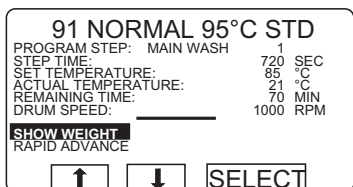
洗濯開始までの残存時間（時間および分）

開始遅延をキャンセルしたい場合

EXITを押します。

プログラム進行中に使用可能な機能に関しては、「進行中のステップのパラメータを変更する—自動再スタート」を参照してください。

進行中のステップのパラメータを変更する



3584

プログラム進行中、画面表示は次のようになります（「洗濯プログラムを開始する」参照）。

変更可能なステップ

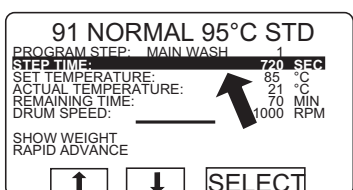
予洗、本洗、すすぎ、排水、つけ置き
ステップの長さ（最大 9998 秒）、加熱温度（最大 97°C）。

脱水

ステップの長さ（最大 3599 秒）、脱水速度。



↑ を 1 回、または複数回押すと...



...該当項目が反転表示されます。

SELECT

SELECTを押します。



テンキーで新しい**パラメータ**を入力します。

SELECT

SELECTを押します。

誤ったパラメータを入力した場合

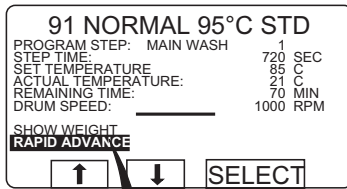
正しい数値をテンキーで入力し、誤ったパラメータに上書きします。

注意：新しい数値を入力する場合、誤ったパラメータと同じ桁数でなければ上書きされません。

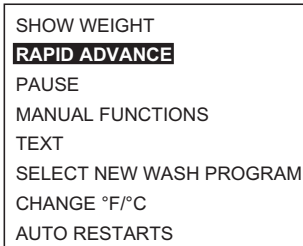
例

プログラムのステップ時間を 30 秒に変更します。030 と入力して上書きします。

早送り



3583



プログラム進行中、画面表示は次のようになります（「洗濯プログラムを開始する」参照）。

“RAPID ADVANCE”（早送り）が反転表示されていることを確認します。

プログラム終了前に強制終了するには

- ・ RAPID ADVANCE（早送り）を選択し SELECT を押します。“END OF PROGRAM”（プログラム終了）に進み SELECT を押します。
- ・ ディスプレイに “THE DOOR IS UNLOCKED”（ドアロック開）と表示されるまで待ちます。
- ・ これで、ドアを開けることができます。

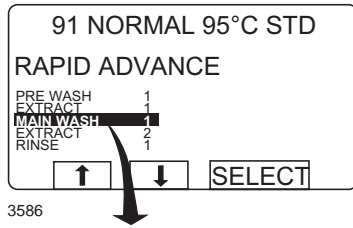
反転表示されていない場合



↑または↓を1回または複数回押し、“RAPID ADVANCE”を反転表示にします。



SELECTを押します。



3586

PRE WASH	1
EXTRACT	1
MAIN WASH	1
EXTRACT	2
RINSE	1
EXTRACT	3
RINSE	2
EXTRACT	4
RINSE	3
EXTRACT	5
END OF PROGRAM	



↑ または **↓** を 1 回または複数回押し、早送り先のステップを反転表示にします。

SELECT SELECTを押します。

両方向に使用できる早送り機能

早送り機能は、プログラムの進行方向だけでなく逆方向にも使用できます。b と c を使用してください。

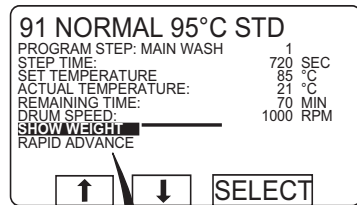
進行方向に早送りをすると、ひとつまたは複数のステップをとばすことができます。逆方向に早送りをすると、ひとつまたは複数のステップを繰り返すことができます。

標準の画面表示へ自動復帰

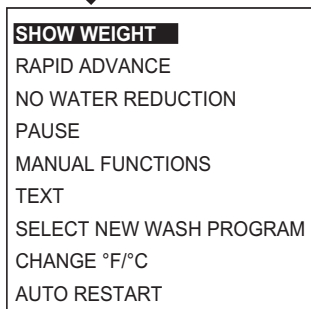
次の機能のいずれかを選択した場合、20 秒以内に変更を行ってください。20 秒以内に新たなキー操作が行われない場合、ディスプレイは洗濯プログラム進行中の標準画面に自動的に戻ります。

計量装置付きの機種のみ！

重量の表示



4774



SELECT

プログラム進行中、画面表示は次のようになります（「洗濯プログラムを開始する」参照）。

↑ または ↓ を 1 回または複数回押し、「SHOW WEIGHT」（重量の表示）を反転表示にします。

重量の表示

洗濯物の正味重量がディスプレイに大きな数字で表示されます（重量表示モード）。

計量装置が接続されていない場合、「FUNCTION NOT ALLOWED」（機能の使用不可）というエラーメッセージが表示されます。詳細に関しては洗濯機説明書の「故障発見、計量装置」を参照してください。



4775

重量表示モード

洗濯物の正味重量がディスプレイに大きな数字で表示されます（重量表示モード）。

標準の画面表示へ自動復帰

重量表示は、<設定 1> で設定する “time for weight display”（重量の表示時間）が経過すると、標準画面に自動的に戻ります。工場出荷時の初期設定は 20 秒となっています。

重量表示を強制終了したい場合

← を押すか、テンキーで別のプログラム番号を入力します。

計量装置付きの機種のみ！

減水なし (Wascator FOM71 CLSでは使用不可)

91 NORMAL 95°C STD
 PROGRAM STEP: MAIN WASH 1
 STEP TIME: 720 SEC
 SET TEMPERATURE: 85 °C
 ACTUAL TEMPERATURE: 21 °C
 REMAINING TIME: 70 MIN
 DRUM SPEED: 1000 RPM
 SHOW WEIGHT
 RAPID ADVANCE

4776

SHOW WEIGHT
 RAPID ADVANCE
NO WATER REDUCTION
 PAUSE
 MANUAL FUNCTIONS
 TEXT
 SELECT NEW WASH PROGRAM
 CHANGE °F/°C
 AUTO RESTART

プログラム進行中、画面表示は次のようになります（「洗濯プログラムを開始する」参照）。

減水なし

プログラム進行中に洗濯物の重量が測定され、その重量に合わせて水位が自動的に調節されます。ドラムがいっぱいになっていない場合、水位低減表に応じて水位が低くなります。減水機能はプログラムのどの段階においても、常にキャンセル可能です。

ただし、“NO WATER REDUCTION”（減水なし）が適用されるのは、現行のプログラムのみです。新たに洗濯プログラムを開始すると、減水機能は自動的に有効となります。



↓ または ↓ を1回または複数回押し、“NO WATER REDUCTION”

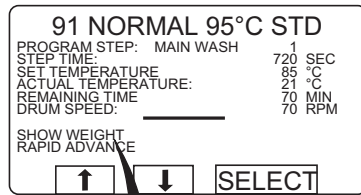


（減水なし）を反転表示にします。

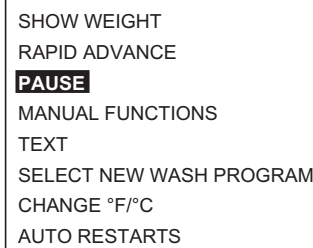
SELECT

SELECTを押します。

一時停止



3587



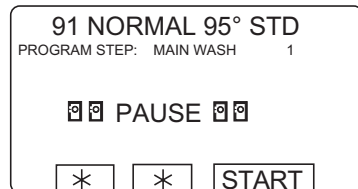
プログラム進行中、画面表示は次のようになります（「洗濯プログラムを開始する」参照）。



⏮ または ⏭ を 1 回または複数回押し、「PAUSE」（一時停止）を反転表示にします。



SELECTを押します。



3588




洗濯プログラムを再開するには、START を押します。

洗濯プログラム進行中の一時停止方法は2つ

この方法で一時停止ができるのは、通常の洗濯モードであることに留意してください。“Manual Functions”（手動機能）を使用している場合、手動機能を終了しないと一時停止をすることはできません。

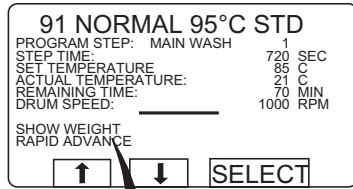
洗濯プログラム進行中の一時停止方法は2つあります。

- 追加機能として。詳細はこのセクションで述べられています。
- を押す方法。

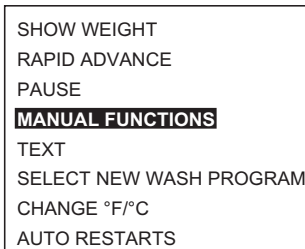
洗濯機が一時停止すると

- ・ プログラムが停止します。
- ・ 給水が停止します（該当する場合）。
- ・ 加熱が停止します（該当する場合）。
- ・ モーターが停止します。
- ・ 排水バルブは閉じたままです。
- ・ ドアを開けることはできません。

プログラム進行中の手動運転



3585



プログラム進行中、画面表示は次のようになります（「洗濯プログラムを開始する」参照）。

2種類の手動運転

手動運転には下の2種類があるので、混同しないようご注意ください。

・ プログラム進行中の手動運転

これらの機能はこのセクションで説明されています。

・ プログラム非実行中の手動運転

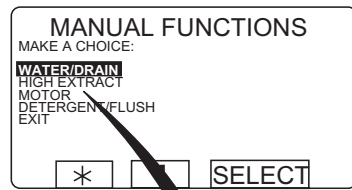
これらの機能は「手動運転」のセクションで説明されています。



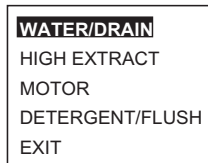
↓ または ↑ を1回または複数回押し、“MANUAL FUNCTIONS”（手動機能）を反転表示にします。



SELECTを押します。



3679



カーソルで機能を選択します。



SELECTを押します。

標準の画面表示へ自動復帰

次の機能のいずれかを選択した場合、20秒以内に変更を行ってください。20秒以内に新たなキー操作が行われない場合、ディスプレイは洗濯プログラム進行中の標準画面に自動的に戻ります。

洗濯プログラム進行中の手動機能

Water/Drain (「給水/排水」参照)

全ての給水バルブと排水バルブの手動運転ができます。

High Extract (「最高脱水速度」参照)

ここでは、進行中プログラムの最高脱水速度制限を設定できます。

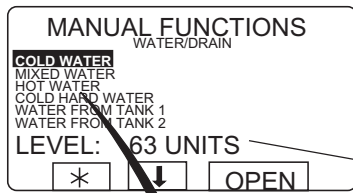
Motor (「洗濯後にモーターをオンにする」参照)

プログラム終了後のモーターのオン/オフ設定。

Detergent/Flush (「洗剤信号と流水による洗剤投入」参照)

洗剤ボックスまたは外付け洗剤投入システムの全てのバルブの制御が可能です。

給水/排水



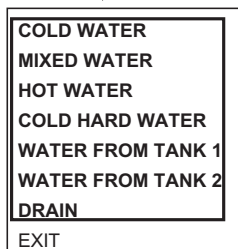
3680

この機能へのアクセスについては「手動運転」を参照してください。

ドラム内の水位



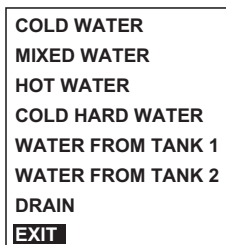
↑と↓で希望の給水/排水オプションを選択します。



Wascator FOM71 CLS には該当しません。



OPEN を押します。この機能はキーを押し続けている間は有効ですが、キーから指を離すと、直ちに無効となります。



操作が完了したら

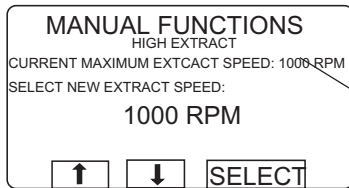
↓を繰り返し押し、“EXIT”（終了）を反転表示にします。

Wascator FOM71 CLS には該当しません。



SELECTを押します。

最高脱水速度



3681

この機能へのアクセスについては「手動運転」を参照してください。

進行中プログラムの最高脱水速度



このプログラムに必要な最高脱水速度を入力します。



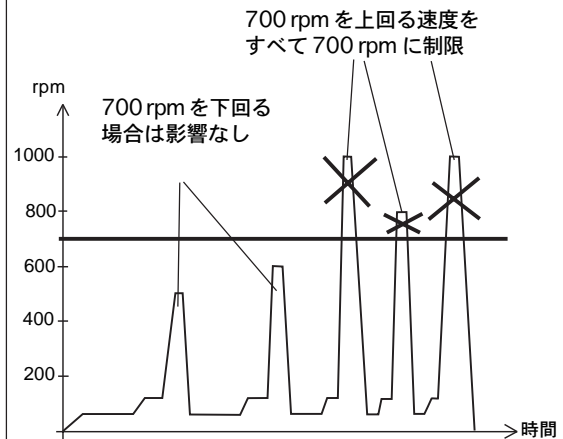
SELECTを押します。

プログラムの最高脱水速度を制限する

この機能を使用すると、特定のプログラムにおける最高脱水速度を変更できます。

例

プログラムの最高速度が1000 rpmであるとき、最高速度限界が700 rpmとなるように変更するとします。

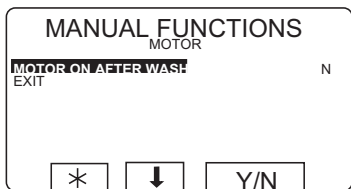


3682

この変更は、現行のプログラムにのみ有効です。変更を（しよう）した時点で既に脱水のステップに入っている場合、変更は適用されません。同一のプログラムを次回使用すると、最高速度は元の設定のままとなります。

この機能では、プログラムに割り当てられた通常の最高速度より速い速度を設定することはできません。

洗濯後にモーターをオンにする



この機能へのアクセスについては「手動運転」を参照してください。



切り替え機能
Y/Nでオン(Yes)とオフ(No)の切り替えができます。



操作が終了したら
↓を押して“EXIT”を反転表示にします。



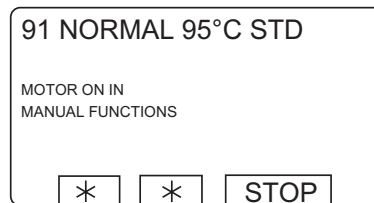
SELECTを押します。

プログラム終了後のモーター回転

Yes (Y) とした場合

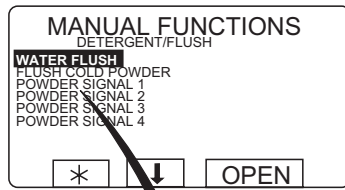
プログラム終了後も、モーターは方向を変えながら回転を続けます。これは、洗濯物がしわになるのを防ぐ効果があります。

プログラム終了後の画面表示は次のようになります。



モーターを止めるには、STOPを押してください。

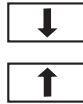
洗剤信号と流水による洗剤投入



3684

この機能へのアクセスについては「手動運転」を参照してください。

↑と↓で希望の機能を選択します。



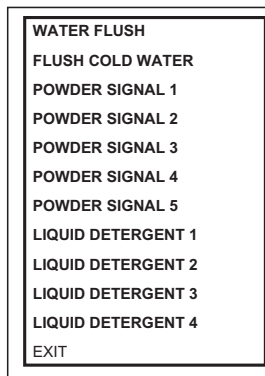
洗剤信号と流水による洗剤投入

FLUSH WATER:

この機能では、洗剤投入システムの供給チューブから洗剤を送り出すのに流水を使用します。

POWDER SIGNAL:

この機能による洗剤投入方法は次のいずれかです。
a) 洗濯機内臓の洗剤ボックスから流水を使用して洗剤を投入する、または b) 外付けのシステムから洗剤を投入する。洗濯機に取り付けられているバルブの数は、機種によって異なります。

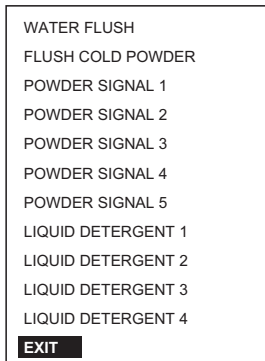


OPENを押します。

この機能はキーを押し続けている間は有効ですが、キーから指を離すと、直ちに無効となります。

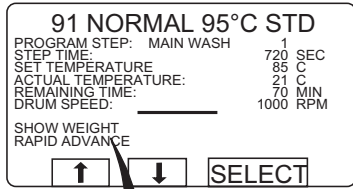
操作が終了したら

↓を繰り返し押しして“EXIT”を反転表示にします。

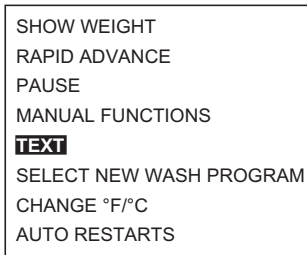


SELECTを押します。

テキスト



3592



プログラム進行中、画面表示は次のようになります（「洗濯プログラムを開始する」参照）。

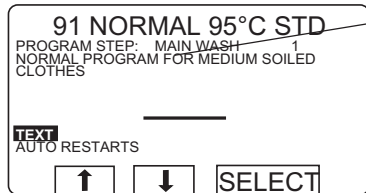
“Text” で詳細表示
 <TEXT> を押すと、選択されている洗濯プログラムの説明がテキスト表示されます。新規の洗濯プログラムが作成されると、その説明も追加挿入されます。この手順はプログラミングマニュアルに記載されています。



↑ または ↓ を 1 回または複数回押し、“TEXT”（テキスト）を反転表示にします。



SELECT を押します。



3630

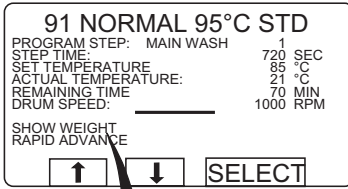
洗濯プログラムの説明



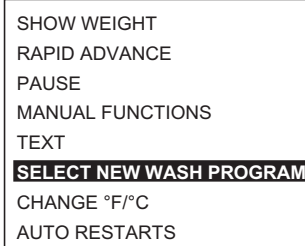
標準の画面に戻るにはもう 1 度 SELECT を押します。

標準の画面表示へ自動復帰
 20 秒以内に SELECT を押さない場合、自動的に標準画面へ復帰します。

プログラムの実行コマンド後に洗濯プログラムを変更する



3694



プログラム進行中、画面表示は次のようになります（「洗濯プログラムを開始する」参照）。

プログラムの実行コマンド後に洗濯プログラムを変更する

プログラム進行中のいずれの段階においても、別の洗濯プログラムに変更することができます。ただしこのとき、その時点で進行中のステップ（例えばすすぎ）は中断されます。そして直ちに新しい洗濯プログラムが開始されます（プログラムの始めから）。

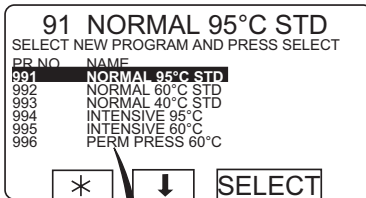
この機能は例えば、誤ったプログラムを開始してしまったときなどに便利です。



↑ または ↓ を 1 回または複数回押し、“SELECT NEW WASH PROGRAM”（別の洗濯プログラムを選択）を反転表示にします。



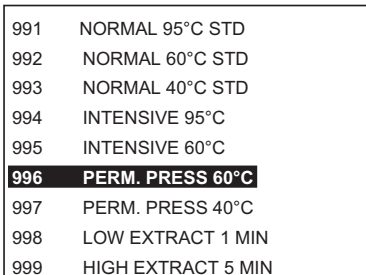
SELECTを押します。



3695



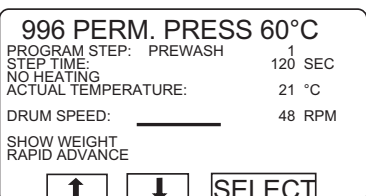
↓ を 1 回または必要な回数押し…



…希望の洗濯プログラムを反転表示にします。



SELECTを押します。



現行の洗濯プログラムは中止され、新しいプログラムが開始されます。

標準の画面表示へ自動復帰

20 以内に新たなキー操作が行われない場合、ディスプレイは自動的に標準画面に戻ります。

プログラムライブラリとは？

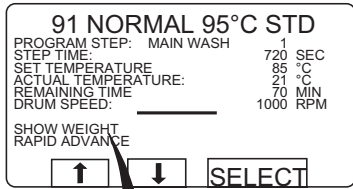
プログラムライブラリは、カスタムおよび標準タイプの全ての洗濯プログラムを集めたリストで、プログラム番号とプログラムの内容が確認できます。例を下に挙げます。

1	MY OWN 40 .C
2	MY OWN 60 .C
3	MY OWN 90 .C
991	Start-upprogram
992	Level check
993	Weight check
994	Temperaturecheck
995	Lowextraction 500rpm 1 minute
996	Lowextraction 500rpm 5minutes
997	Extraction 775 rpm 2minutes (15s550)
998	Extraction 950rpm 4minutes (15s550+15s775)
999	Highextraction 1100rpm 5minutes (15+15+20s950)

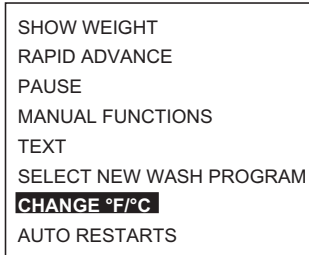
洗濯機のプログラムメモリに新規の洗濯プログラムが保存されると、そのプログラムの番号と内容が自動的にプログラムライブラリに追加されます。

プログラムライブラリは洗濯プログラムの開始に使用しますが、既存プログラムへの変更や既存プログラムを元にした新規プログラムの作成などのプログラミングも行えます。

温度表示 °C/°F を変更する



3696



プログラム進行中、画面表示は次のようになります（「洗濯プログラムを開始する」参照）。

温度表示 °C/°F を変更する

この機能では、洗濯プログラム進行中に表示される温度の単位を変更できます。

ただし、この変更は現在進行中のプログラムにのみ有効であるにご注意ください。次回にプログラムを実行する際は、初期設定の単位が使用されます。

全てのプログラムに対して単位の初期設定を変更するには、<設定> 機能を使用します。詳細はサービスマニュアルをご参照ください。

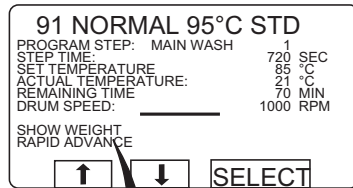


↓ または ↓ を 1 回または複数回押し、“CHANGE °C/°F”（°C/°F 変更）を反転表示にします。

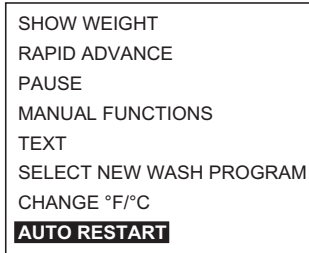


SELECT を押します。

自動再スタート



3593



↓ を 1 回または複数回押し、" AUTO RESTART" (自動再スタート) を反転表示にします。



SELECTを押します。

自動再スタートとは？

自動再スタート (auto restart) とは、指定回数によって同一のプログラムが 2 回以上繰り返されることを意味します。直ちにプログラムが新たに開始され、ドアはロックされた状態のままになります。自動再スタート機能を選択した場合、残りの再スタート回数がディスプレイに表示されます。

この機能は主としてテスト用です。



3594

プログラムが再スタートする回数を示します。



必要に応じ、テンキーで再スタートの回数を変更します。



SELECTを押します。

手動運転

手動運転を選択する



3589

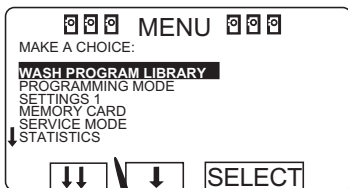


このメニューが表示されていない場合

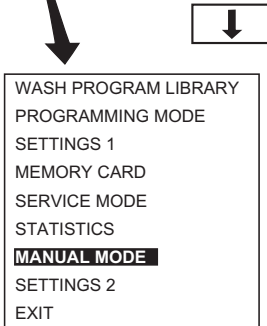
← を繰り返し押ししてください。

↓ を押して “GO TO THE MENU” (メニューへ進む) を反転表示にします。

SELECTを押します。



3685



↓ を 6 回押して…

… “MANUAL MODE” (手動モード) を反転表示にします。

SELECTを押します。

2 種類の手動運転

手動運転には下の2種類があるので、混同しないようご注意ください。

- ・ **プログラム非実行中の手動運転**
これらの機能はこのセクションで説明されています。
- ・ **プログラム進行中の手動運転**
これらの機能は「手動運転」のセクションで説明されています。

必ず最初にドアをロック！

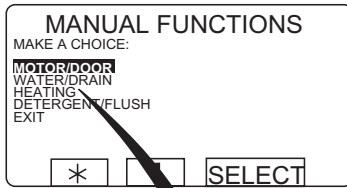
手動運転をするには、必ずドアを閉めロックすることが必要です。

ドアのロックにはサブメニューの MOTOR/DOOR (モーター/ドア) を使用します。詳細は「モーター/ドア」を参照してください。

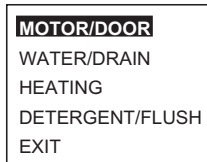
手動運転終了で全ての手動設定がキャンセルに

手動運転を終了すると、全ての手動設定 (ドア、モーター、温度、排水など) がキャンセルされます。

ドアのロックが解除され、モーターが停止し、排水口が開き、加熱が中止され、温度がゼロにリセットされます。



3686



希望の機能をカーソルキーで
選択します。



SELECTを押します。

プログラム非実行中の手動運転

Motor/door (「モーター/ドア」参照)

ドアのロック/ロック解除。モーターのオン/オフ (通常のドラム動作) 切替。

Water/Drain (「給水/排水」参照)

排水バルブおよび全ての給水バルブの操作。

Heating (「加熱」参照)

水を希望の温度に加熱。

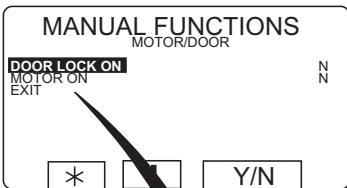
Detergent (「洗剤信号と流水による洗剤投入」参照)

洗剤ボックスまたは外付け洗剤投入システムの全てのバルブの手動操作が可能になります。

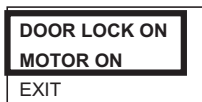
Exit

この画面を終了し、MENU 画面に戻ります。

モーター/ドア



3687



↓ を押し機能を
選択します。

切り替え機能



切り替え機能 Y/N でオン (Yes) とオフ (No) の切り替え
ができます。



操作が完了したら



↓ を押し "EXIT" (終了)
を反転表示にします。



SELECTを押します。

ドアロックとモーター始動

DOOR LOCK ON

Yes (Y) とした場合

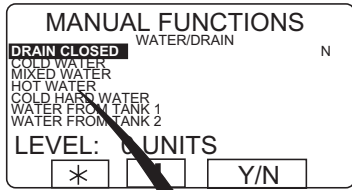
ドアがロックされます。手動運転をするには、必ずド
アを閉めロックすることが必要です。ご注意ください
い。

MOTOR ON

Yes (Y) とした場合

モーターが始動し、通常動作で作動します。

給水/排水

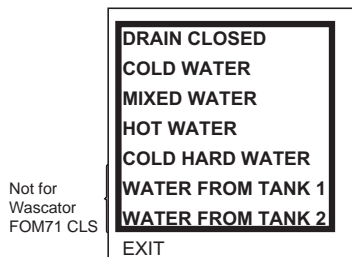


3688

この機能へのアクセスについては「手動運転」を参照してください。



↓ または **↑** で、Drain (排水) または 6 種類ある給水方法の 1 つを選択します。



Drain (「排水」の切り替え機能)
Y/N を押して「はい」(Y) と「いいえ」(N) を切り替えます。

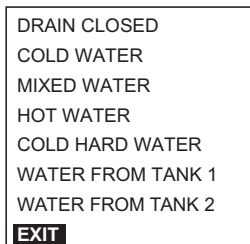


給水
OPEN を押します。
この機能はキーを押し続けている間は有効ですが、キーから指を離すと、直ちに無効となります。



操作が完了したら

↓ を押し “EXIT” (終了) を反転表示にします。

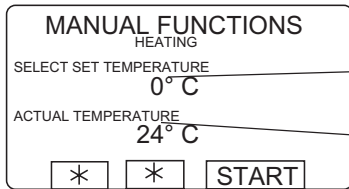


Wascator FOM71 CLS には該当しません。



SELECT を押します。

加熱



この機能へのアクセスについては「手動運転」を参照してください。

設定温度

実際の温度

3689



テンキーで加熱温度を入力します。



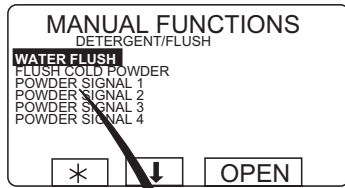
START を押します。
加熱が開始されます。



必要に応じ、水温が設定温度に達する前に加熱をキャンセルすることができます。

加熱温度設定の画面を呼び出し、STOP を押してください。

洗剤信号と流水による洗剤投入

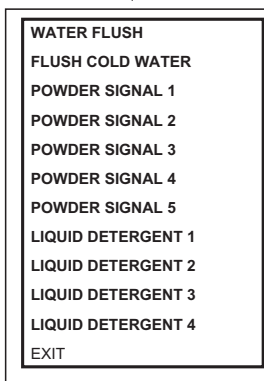


3684

この機能へのアクセスについては「手動運転」を参照してください。



↑と↓で希望の機能を選択します。



洗剤信号と流水による洗剤投入

FLUSH WATER:
この機能では、洗剤投入システムの供給チューブから洗剤を送り出すのに流水を使用します。

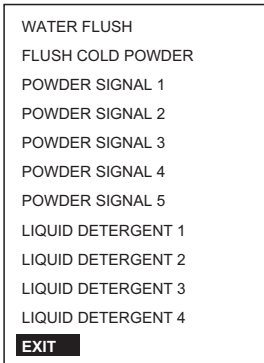
POWDER SIGNAL:
この機能による洗剤投入方法は次のいずれかです。
a) 洗濯機内臓の洗剤ボックスから流水を使用して洗剤を投入する、または b) 外付けのシステムから洗剤を投入する。



OPENを押します。



この機能はキーを押し続けている間は有効ですが、キーから指を離すと、直ちに無効となります。



操作が完了したら

↓を繰り返し押し、“EXIT”（終了）を反転表示にします。



SELECTを押します。

統計データ

統計データを選択する




3589

現時点でこのメニューが表示されていない場合

 を繰り返し押します。

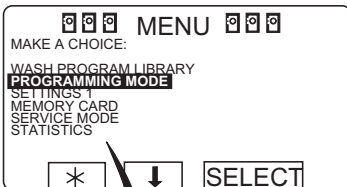


 を押して “GO TO THE MENU” (メニューへ進む) を反転表示にします。

RUN A WASH PROGRAM
OPTIONS MENU



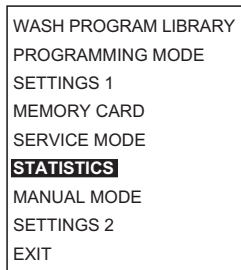
SELECTを押します。



3691



 を 5 回押して…



… “STATISTICS” (統計データ) を反転表示にします。



SELECTを押します。

STATISTICS			
TOTAL RUN TIME HOURS			0
TOTAL TRIP RUN TIME HOURS			0
HOURS SINCE LAST SERVICE			0
LAST 5 ERROR CODES		PROGRAM	HOURS
08 NO HEATING		991	0
08 NO HEATING		996	0
08 NO HEATING		993	0
08 NO HEATING		991	0
08 NO HEATING		991	0

3690



統計データの次ページを表示するには

を押します。

STATISTICS			
PROGRAM	WASHES	PROGRAM	WASHES
2	4	10	0
12	0	52	0
78	0	123	0
991	35	992	3
993	1	994	0
995	0	996	0
997	0	998	0
999	0		

3958



統計データの次ページを表示するには

を押します。

STATISTICS			
PROGRAM	WASHES	PROGRAM	WASHES
S 1	0	S 2	0
S 5	0	S 6	0
S 80	0	S 90	0
S 99	0	S991	0
S992	0	S993	0
S994	0	S995	0
S996	0	S997	0
S998	0	S999	0

4040

EXIT

PCU にメモリカードが挿入されている場合、メモリカードに保存されているプログラムの統計データが表示されます。プログラム番号の前の *SE という文字は、そのプログラムがメモリカード上にあることを示します。

統計データの画面をキャンセルしたいときは

EXIT を押します。

統計機能

この統計データ (Statistics) 機能は、次のような情報を提供します。

TOTAL RUN TIME HOURS:

洗濯機据え付け時からの、延べ運転時間を表示します。

TOTAL TRIP RUN TIME HOURS:

このレジスタには、最新のリセット時以降の延べ運転時間が記録されます。例えば、最後に行った保守点検以降の運転時間の把握などに利用できます。リセット方法については、「**“リセット後の延べ運転時間”をゼロにリセットする**」を参照してください。

HOURS SINCE LAST SERVICE:

このレジスタは、最後に行った保守点検からの経過時間を表示します。また、保守点検が必要であることをディスプレイに表示するための信号生成にも使用します (サービスマニュアルの <設定 1> 参照)。

LAST 5 ERROR CODES:

過去最新のエラーコードを表示し、エラー発生時のプログラムと時間 (“延べ運転時間” の記録による) の情報を提供します。

NO. OF TIMES EACH PROGRAM USED:

PCU のプログラム統計データと PCU にその時点で挿入されているメモリカードのプログラム統計データを表示します。

統計データのレジスタをリセットする





3589



SELECT

現時点でこのメニューが表示されていない場合

 を繰り返し押します。

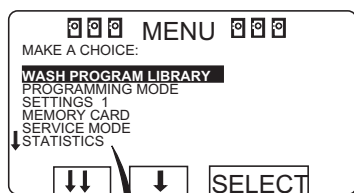
 を押して “GO TO THE MENU” (メニューへ進む) を反転表示にします。

SELECTを押します。

— ゼロにリセット可能な統計レジスタ —

統計データのうち、下記のレジスタは消去（ゼロへのリセット）可能です。

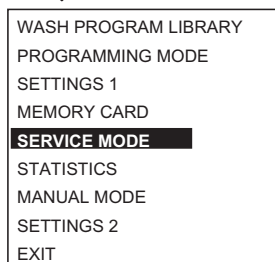
- ・ リセット後の延べ運転時間
- ・ 最後に行った保守点検以降の経過時間
- ・ 各プログラムの使用回数 (PCU プログラム)
- ・ 各プログラムの使用回数 (PCU に現在挿入されているメモ리카ードのプログラム)



3693

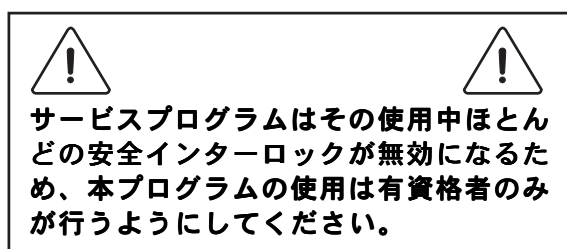


↓ を 4 回 押 して ...



... "SERVICE PROGRAM"
(サービスプログラム) を反
転表示にします。

SELECTを押します。



4042 A



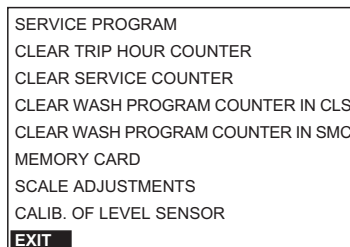
これでレジスタの消去/リセッ
ト、または計量装置の調整が
行えます。



↓ を 押 して 希 望 の オ プ
シ ョ ン を 反 転 表 示 に し、 次
に SELECT を 押 します。



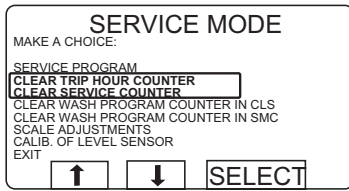
終 了 し た い 場 合



EXIT が 反 転 表 示 に なる ま で
↓ を 繰 り 返 し 押 します。

SELECTを押します。

時間カウンター、最後の保守点検以降の経過時間

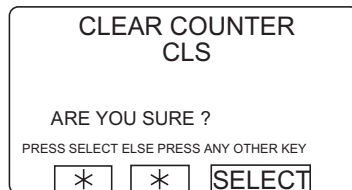


4041 A

カウンターはともに同様の方法でリセットできます。

↓を押して clear TRIP HOUR counter (時間カウンターリセット) または CLEAR service counter (サービスカウンターリセット) を選択します。

SELECT を押します。



4043 A

この段階ではリセットをキャンセルすることが可能です。

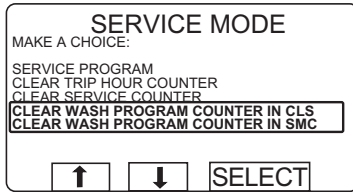
レジスタをリセットしたくない場合

SELECT以外のキーを押してください。

レジスタをリセットしたい場合
SELECTを押します。



タイマーまたはメモ리카ードの特定プログラムの使用回数



4044 A

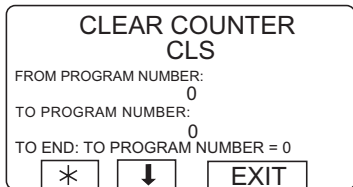
プログラムのリセットをタイマーとメモ리카ード（挿入時）の双方で行うことができます。

を押して CLEAR WASH PROGRAM COUNTER IN CLS（クラス・コントロールの洗濯プログラムカウンター消去）または CLEAR WASH PROGRAM COUNTER IN SMC（メモ리카ードの洗濯プログラムカウンター消去）を選択します。



SELECT

SELECTを押します。



4045 A



消去を始めたい洗濯プログラム番号を入力します。



を押します。

CLEAR COUNTER
CLS

FROM PROGRAM NUMBER:
1

TO PROGRAM NUMBER:
0

TO END: TO PROGRAM NUMBER = 0

* ↓ EXIT

4046 A

1 2 3
4 5 6
7 8 9
0

カウンターの消去をそこまでに
したいプログラム番号（この番
号を含む）の桁を入力します。

ERASE

ERASE（消去）を押しま
す。

CLEAR COUNTER
CLS

ARE YOU SURE ?

PRESS SELECT ELSE PRESS ANY OTHER KEY

* * SELECT

4043 A

この段階ではリセットをキャン
セルすることが可能です。

レジスタをリセットしたくない
場合

SELECT 以外のキーを押して
ください。

レジスタをリセットしたい場合
SELECT を押します。

SELECT

これで、指定したプログラム番
号がすべて消去されることにな
ります。

指定したプログラムの番号を変
更したい場合

最初に入力した番号を変更す
る場合は、**↑**を押します。
新しい番号を入力します。

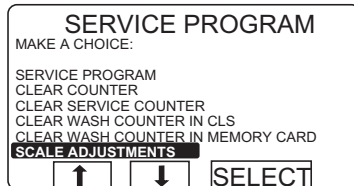
この変更を取り消したい場合は

←を押します。

計量装置付きの機種のみ！


スケール

スケールの調整



4777 A




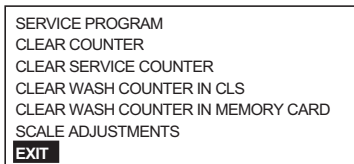
SCALE ADJUSTMENTS
(スケール調整) が反転表示になるまで  を繰り返し押しします。



SELECT を押しします。



操作が完了したら  を繰り返し押し、EXIT を反転表示にします。



SELECT を押しします。

スケールの調整

SCALE ADJUSTMENTS (スケール調整) メニューでは、次の機能が使用可能です。

Reset scale to zero (「スケールをゼロにリセットする」を参照)

洗濯機に洗濯物が入っていないときの計量装置のディスプレイを0にします。

Reset tare to zero (「風袋をゼロにリセットする」を参照)

保存されている風袋パラメータの消去に使用します。

Tare scale (「風袋スケール」参照)

洗濯物の正味重量を計量する際、風袋の重量を含まないように計量装置をリセットするために使用します。

Set tare to a certain value (「風袋を特定値に設定する」参照)

風袋のパラメータ値を100グラム単位で入力するのに使用します。

Read tare value (「風袋値の読み取り」参照)

風袋パラメータとして現在保存されている値の確認に使用します。

Calibrate the scale (「スケールのカリブレーション」参照)

この機能は、新しいスケールユニットをインストールする際のみ使用します。

Zero calibration (「ゼロカリブレーション」参照)

洗濯機の据付後にスケールを0にしたり、“Reset scale to zero” (スケールを0にリセット) で0にならない場合に使用します。

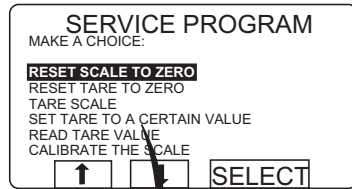
Read version number (「バージョンナンバーの読み取り」参照)

計量装置のバージョンが確認できます。

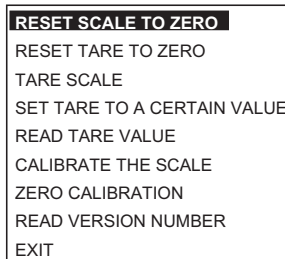
計量装置が接続されていない場合、“WEIGHING EQUIPMENT NOT CONNECTED” (計量装置が接続されていません) というエラーメッセージが表示されます。計量装置を接続して再度試みてください。必要に応じて、洗濯機説明書の「故障発見、計量装置」を参照してください。

計量装置付きの機種のみ！

スケールをゼロにリセットする



4778



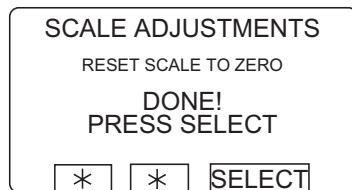
SELECT

“RESET SCALE TO ZERO”（スケールをゼロにリセットする）が反転表示になっていることを確認します。

反転表示になっていない場合…

↑ または ↓ を押して “RESET SCALE TO ZERO” を反転表示にします。

SELECT を押します。



4779

SELECT

この画面は、計量装置がゼロにリセットされたことを示します。

SELECT を押します。

スケールをゼロにリセットする

“Reset weighing equipment”（計量装置のリセット）は、洗濯機に洗濯物が入っていないときの計量装置のディスプレイを0にするために使用します。

計量装置のリセットを試み、この時点で失敗した場合、“FAILED. PRESS SELECT”（失敗。SELECT を押してください）というエラーメッセージが表示されます。対応に関しては、洗濯機説明書の「故障発見、計量装置」を参照してください。

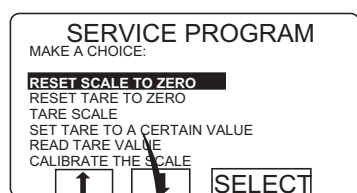
要注意

この機能は、洗濯機内に何も無い（水や洗濯物がドラム内に残っていない）状態でなければ使用できません。また、本機に寄りかからないでください。

要注意

電源が落ちた後、再び電源を入れると、ドラム内の重量に関わらずディスプレイには 0.0g と表示されます。このような場合には、“Reset scale to zero”（スケールをゼロにリセット）機能を使用してください。

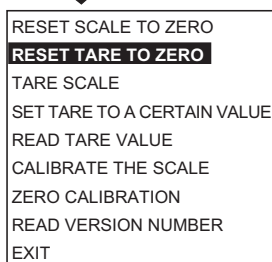
風袋をゼロにリセットする



4780



↓ を1回押して、“RESET TARE TO ZERO”（風袋をゼロにリセット）を反転表示にします。



SELECTを押します。

風袋をゼロにリセットする

風袋パラメータの消去を試み、この時点で失敗した場合、“FAILED. PRESS SELECT”（失敗。SELECT を押してください）というエラーメッセージが表示されます。対応に関しては、洗濯機説明書の「故障発見、計量装置」を参照してください。



4781

この画面は、保存されていた風袋パラメータが消去されたことを示します。



SELECT を押します。

風袋スケール

4782

SERVICE PROGRAM
MAKE A CHOICE:

RESET SCALE TO ZERO
RESET TARE TO ZERO
TARE SCALE
SET TARE TO A CERTAIN VALUE
READ TARE VALUE
CALIBRATE THE SCALE

↑ ↓ SELECT



↓ を 2 回 押 して “TARE SCALE” (風袋スケール) を 反 転 表 示 に し ます。

RESET SCALE TO ZERO
RESET TARE TO ZERO
TARE SCALE
SET TARE TO A CERTAIN VALUE
READ TARE VALUE
CALIBRATE THE SCALE
ZERO CALIBRATION
READ VERSION NUMBER
EXIT

SELECT

SELECT を 押 し ます。

4783

SCALE ADJUSTMENTS
TARE SCALE
DONE!
PRESS SELECT

* * SELECT

この画面は、計量装置の風袋重量設定が正しく行われたことを示します。

SELECT

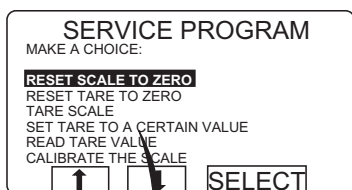
SELECT を 押 し ます。

風袋スケール

これは、洗濯物の正味重量を計量する際、計量装置が風袋の重量を無視するように指定するための機能です。

計量装置の風袋重量設定を試み、この時点で失敗した場合、“FAILED. PRESS SELECT” (失敗。SELECT を押してください) というエラーメッセージが表示されます。対応に関しては、洗濯機説明書の「故障発見、計量装置」を参照してください。

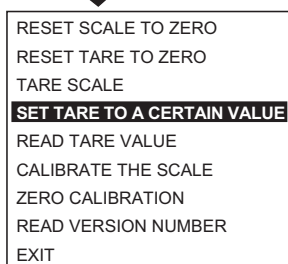
風袋を特定値に設定する



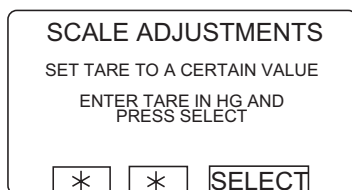
4784



↓ を 3 回押し、“SET TARE TO A CERTAIN VALUE”（風袋を特定値に設定）を反転表示にします。



SELECTを押します。



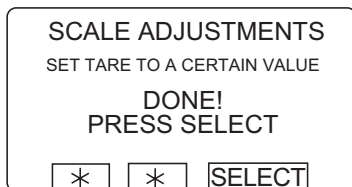
4785



テンキーで風袋の重量を入力します。
単位：ヘクトグラム（1ヘクトグラム=0.1 kg）



SELECTを押します。



4786



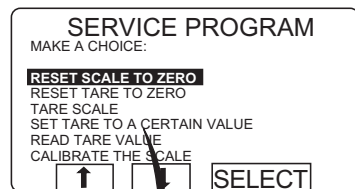
SELECTを押します。

風袋を特定値に設定する

この機能では、風袋パラメータ値、すなわち洗濯物の正味重量を表示する際に計量装置が無視すべき重量値を入力できます。新しい値を入力すると、古い値は上書きされます。

この時点でパラメータ値が正しく入力されない場合、“FAILED. PRESS SELECT”（失敗。SELECT を押してください）というエラーメッセージが表示されます。対応に関しては、洗濯機説明書の「故障発見、計量装置」を参照してください。

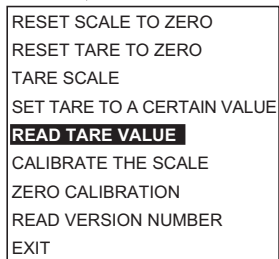
風袋値の読み取り



4787



↓ を 4 回押し、“READ TARE VALUE”（風袋値の読み取り）を反転表示にします。



SELECTを押します。



4788



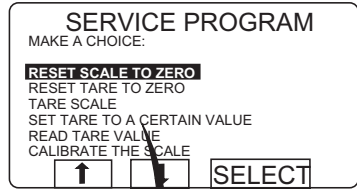
SELECTを押します。

この画面は、保存されている風袋パラメータ（単位はヘクトグラム、1ヘクトグラム=0.1kg）を示します。

風袋値の読み取り

この機能では、風袋パラメータとして現在保存されている値を確認できます。

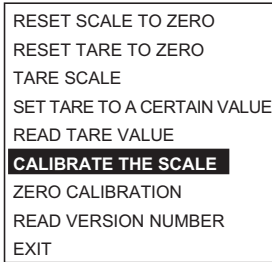
スケールのカリブレーション



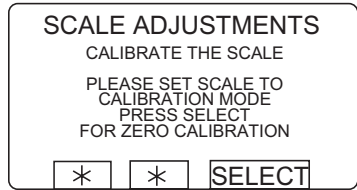
4789



↓ を 5 回 押し、
“CALIBRATE THE SCALE” (スケールのカリブレーション) を 反転 表示 に します。



SELECT を 押 します。

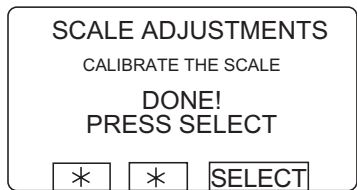


4790

カリブレーションスイッチをカリブレーションモードにします。



SELECT を 押 します。



4791



SELECT を 押 します。

要注意

この機能は、新しいスケールユニットをインストールする際のみ使用します。

スケールのカリブレーション

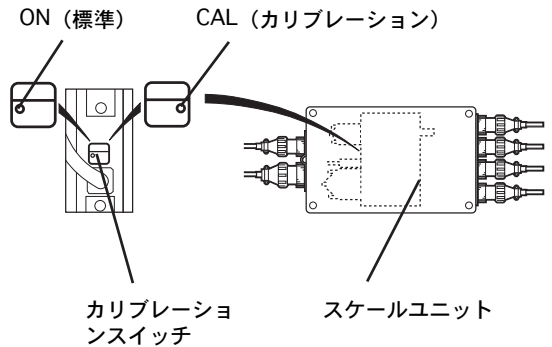
カリブレーションに失敗した場合、“FAILED. PRESS SELECT” (失敗。SELECT を 押 して ください) というエラーメッセージが表示されます。対応に関しては、洗濯機説明書の「故障発見、計量装置」を参照してください。

要注意

カリブレーション開始時に水や洗濯物がドラム内に残っていると、カリブレーションは行えません。

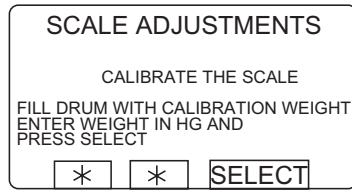
カリブレーションモード/標準モード

カリブレーションスイッチはスケールユニットの中にあるため、スイッチを操作するには洗濯機の上面パネルを取り外す必要があります。スケールユニットのカバーを固定している 4 本のネジを取り外します。カリブレーションスイッチが、標準モード “ON” とカリブレーションモード “CAL” の間で切り替え可能になります。



4758 A

計量装置付きの機種のみ！



4792



カリブレーション用の重りをドラムに入れます。

テンキーを用い、カリブレーションの重量をヘクトグラム（1 hg=0.1 kg）で入力します。

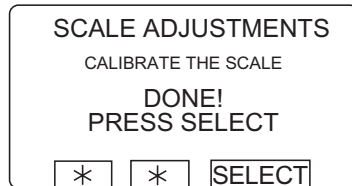
SELECT

SELECT を押します。

— カリブレーション用重り —

20 kg から 40 kg の重りをカリブレーション用として使用してください。

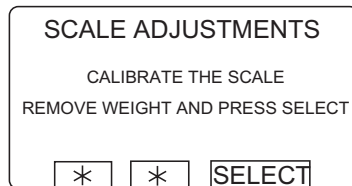
重ければ重いほど（ただし前記の範囲内）、洗濯機の計量精度が上がります。



4791

SELECT

SELECT を押します。

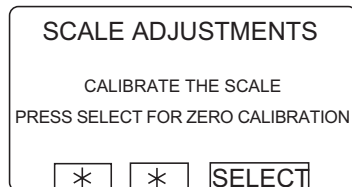


4793

SELECT

SELECT を押します。

カリブレーション用の重りを取り除きます。

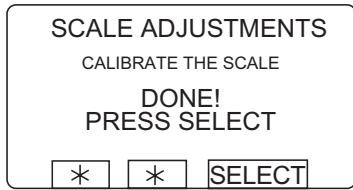


4794

SELECT

SELECT を押します。

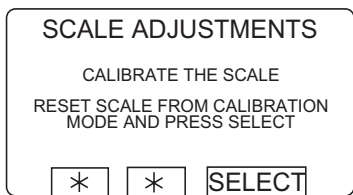
“Calibrate zero”（ゼロカリブレーション）の機能をここで使用したい場合



4791

SELECT

SELECT を押します。



4795

SELECT

SELECT を押します。

カリブレーションスイッチを標準モードに戻します。

カリブレーションモード/標準モード

カリブレーションスイッチはスケールユニットの中にあるため、スイッチを操作するには洗濯機の上面パネルを取り外す必要があります。スケールユニットのカバーを固定している4本のネジを取り外します。カリブレーションスイッチが、標準モード“ON”とカリブレーションモード“CAL”の間で切り替え可能になります。

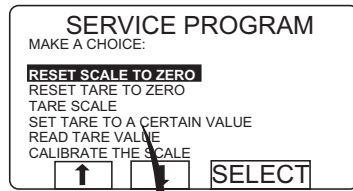
ON (標準) CAL (カリブレーション)

カリブレーションスイッチ スケールユニット

4758 A

計量装置付きの機種のみ！

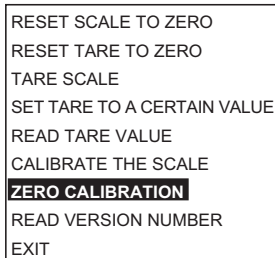
ゼロカリブレーション



4796



↓ を 6 回押し、“ZERO CALIBRATION”（ゼロカリブレーション）を反転表示にします。



SELECT を押します。

ゼロカリブレーション

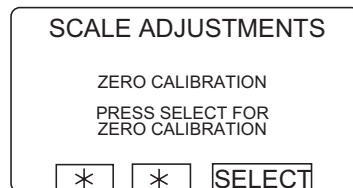
洗濯機の据付後にスケールを 0 にしたり、“Reset scale to zero”（スケールを 0 にリセット）で 0 にならない場合に使用します。

カリブレーションに失敗した場合、“FAILED. PRESS SELECT”（失敗。SELECT を押してください）というエラーメッセージが表示されます。

対応に関しては、洗濯機説明書の「故障発見、計量装置」を参照してください。

要注意

カリブレーション開始時に水や洗濯物がドラム内に残っていると、カリブレーションは行えません。

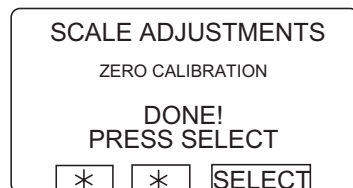


4797

計量装置のゼロカリブレーションを行いたい場合



SELECT を押します。



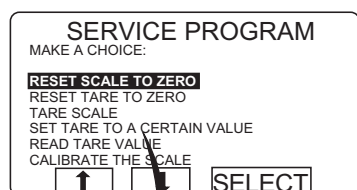
4798

この画面は、ゼロカリブレーションが行われたことを示します。



SELECT を押します。

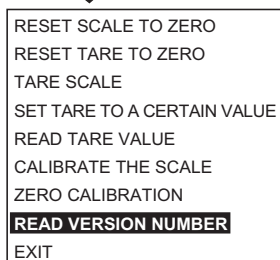
バージョンナンバーの読み取り



4799



↓ を 7 回押し、“**READ VERSION NUMBER**”
(バージョンナンバーの読み取り)を反転表示にします。



SELECT を押します。



4800

画面にバージョンナンバーが表示されます。



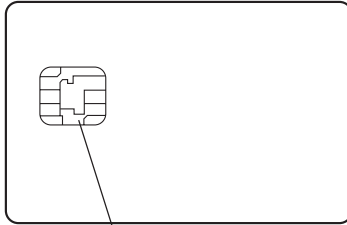
SELECT を押します。

バージョンナンバーの読み取り

計量装置に故障が発生し「故障発見、計量装置」を参照しても直せない場合、この機能を使用してバージョンナンバーを控え、販売先のサービス部門にご連絡ください。

メモリカード

概要



3605

メモリチップ

メモリカードは電子メモリチップを搭載した、クレジットカードと同一サイズのプラスチックカードです。カードのメモリ容量は、標準サイズの洗濯プログラムで10～15件です。プログラムのサイズが小さければ保存数は多くなり、大きければ少なくなります。このオープンタイプのメモリカードの用途は次のとおりです。

- ・ 2台の洗濯脱水機間で洗濯プログラムを転送
- ・ 洗濯プログラムをカードから直接実行
- ・ 洗濯プログラムをPCからメモリカードへ、また、メモリカードからPCへ転送（転送方法とPC上での洗濯プログラム作成方法については別途記載）

メモリカードに保存されたプログラムの使用範囲は制限されることがあります。オープンでなくロックされたカードとは、下記のような条件を指します。

- ・ メモリカードからプログラムを削除したり、洗濯脱水機のプログラム制御ユニットへコピーしたりすることができない。
- ・ プログラムを変更したり、プログラムがどのように書かれているかを調べることができない。
- ・ プログラムを実行するには、プログラム開始時にメモリカードが洗濯機のプログラム制御ユニットに挿入されていないといけない。

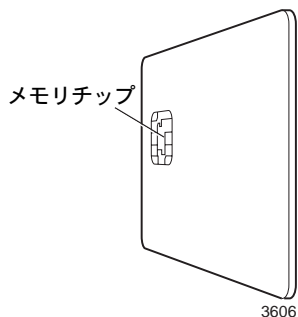
オープンカード

オープンカードの内容は、洗濯機にダウンロードすることができます。また、洗濯機に保存されている内容をカードにアップロードすることができます。カードからのダウンロードは、複数の洗濯機に対しても行えます。

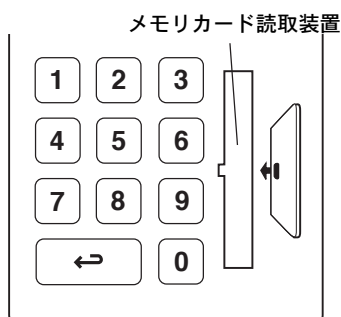
ロックされたカード

カードの内容は変更不可能で、洗濯機へのダウンロードもできません。運転時には、カードがカード読取装置に挿入されている必要があります。カードへプログラムをアップロードすることはできませんが、カード内容の消去は可能です。

“メモ리카ード” 機能を選択する

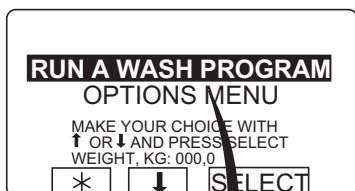


メモリチップが向こう側左手に来るようにカードを持ち…



…プログラム制御ユニットにカードを挿入します。

4115



現時点でこのメニューが表示されていない場合

↩ を繰り返し押します。

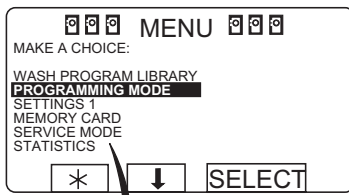
3589

↓ を押して “GO TO THE MENU” (メニューへ進む) を反転表示にします。

SELECT

SELECT を押します。

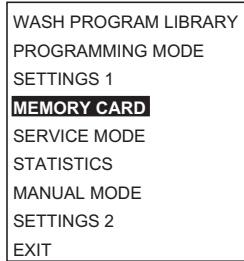
メモ리카ード



3596



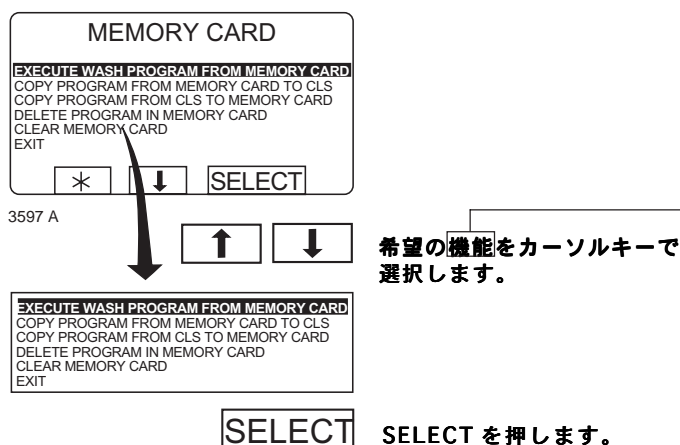
↓ を 3 回押して...



... “MEMORY CARD” (メモ리카ード) を反転表示にします。



SELECT を押します。



“メモ리카ード”機能

Run wash program straight from memory card （「メモ리카ードから洗濯プログラムを実行する」 参照）

洗濯プログラムを洗濯脱水機にコピーすることなく、メモ리카ードから実行することができます。プログラム開始後は、メモ리카ードをカード読取装置から取り出せます。

メモ리카ード上のプログラムは”制限付き”の場合があります。すなわち、メモ리카ードからのプログラム実行は可能ですが、コピーや変更は不可能な場合です。

Copy program from memory card to CLS（「プログラムをメモ리카ードから洗濯機のプログラム制御ユニットにコピーする」参照）

1つまたは2つ以上の洗濯プログラムをメモ리카ードから洗濯機のプログラム制御ユニット内のメモリチップにコピーすることができます。“制限付き”メモ리카ードからは洗濯機のメモリチップへコピーすることができません。ご注意ください。

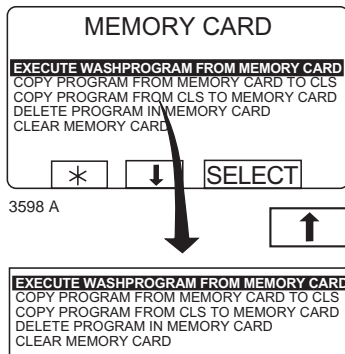
Copy program from CLS to memory card（「プログラムをプログラム制御ユニットからメモ리카ードへコピーする」参照）

1つまたは2つ以上の洗濯プログラムを洗濯機のプログラム制御ユニット内のメモリチップからメモ리카ードにコピーすることができます。メモ리카ードには10～15の標準サイズ洗濯プログラムを保存できます。

Delete program on memory card（「メモ리카ードの特定のプログラムを削除する」参照）

Clear memory card（「メモ리카ードの全てのプログラムを削除する」参照）

メモ리카ードから洗濯プログラムを実行する



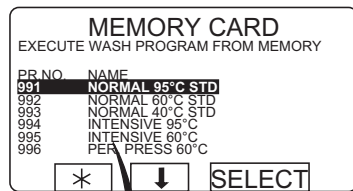
3598 A

このメニューにアクセスするには、「メモ리카ード」機能を選択する」の手順を参照してください。

“EXECUTE WASH PROGRAM FROM MEMORY CARD”（メモ리카ードから洗濯プログラムを実行）を反転表示にします（必要に応じて **↑** を押します）。

SELECT

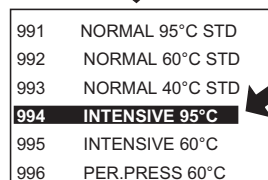
SELECT を押します。



3607

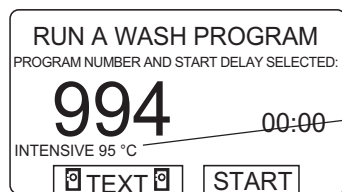
必要に応じて **↓** を使用して…

…希望の洗濯プログラムを反転表示にします。



SELECT

SELECT を押します。



3608

プログラムの内容を確認したい場合（該当時）

TEXT

TEXT を押します。

START

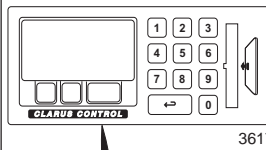
洗濯プログラムを開始するには START を押します。

プログラム開始後は、メモ리카ードをカード読取装置から取り出せます。

メモ리카ードからプログラムを実行する

概して、プログラム制御ユニットには2つの異なるメモリがあります。1つは全ての洗濯プログラムが保存されている“プログラムメモリ”、もう1つは進行中のプログラムを管理する“実行用メモリ”です。プログラム制御ユニットはプログラムを実行するための指示を、実行用メモリから受け取ります。

洗濯プログラムが開始されると、そのプログラムがプログラムメモリから取り出され、実行用メモリにコピーされます。



3617

Program memory program control unit

991	NORMAL 95°C STD
992	NORMAL 60°C STD
993	NORMAL 40°C STD
994	INTENSIVE 95°C
995	INTENSIVE 60°C
996	PERM. PRESS 60°C
997	PERM. PRESS 40°C
998	LOW EXTRACT 1 MIN
999	HIGH EXTRACT 5 MIN

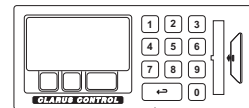
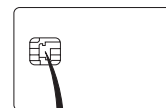
Operating memory program control unit

997	PERM. PRESS 40°C
-----	------------------

1	MY OWN 40 °C
2	MY OWN 60 °C
3	MY OWN 90 °C
991	Start-up program
992	Level check
993	Weight check
994	Temperature check
995	Low extraction 500 rpm 1 minute
996	Low extraction 500 rpm 5 minutes
997	Extraction 775 rpm 2 minutes (15s 550)
998	Extraction 950 rpm 4 minutes (15s 550 + 15s 775)
999	High extraction 1100 rpm 5 minutes (15 + 15 + 20s 950)

現在実行中のプログラム

メモ리카ードからプログラムを実行した場合、プロセスが並行して行われます。つまり、メモ리카ードから実行用メモリへプログラムがコピーされ、洗濯機は実行用メモリから全ての指示を受け取ってプログラムを実行します。



3618

Program memory card

1	MY OWN 40 °C
2	MY OWN 60 °C
3	MY OWN 90 °C
4	MY OWN WOOL 30 °C
5	MY OWN INTENSIVE

Program memory program control unit

991	NORMAL 95°C STD
992	NORMAL 60°C STD
993	NORMAL 40°C STD
994	INTENSIVE 95°
995	INTENSIVE 60°C
996	PERM.PRESS 60°C
997	PERM.PRESS 40°C
998	LOW EXTRACT 1 MIN
999	HIGH EXTRACT 5 MIN

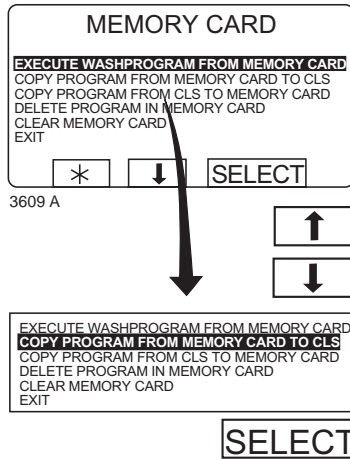
Operating memory program control unit

4	MY OWN WOOL 30 °C
---	-------------------

そのため、プログラム開始後はメモ리카ードを取り出すことができるのです。

プログラムが終了すると、コピーされていたプログラムは実行用メモリから消去されます。

プログラムをメモ리카ードから洗濯機のプログラム制御ユニットにコピーする

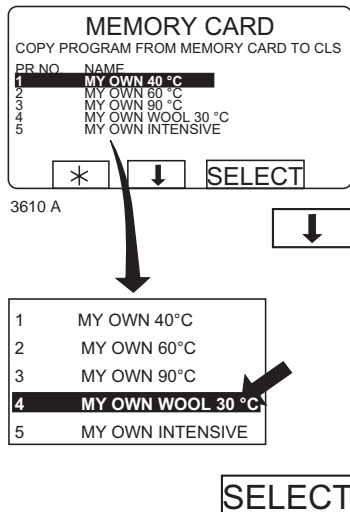


このメニューにアクセスするには、「メモ리카ード」機能を選択する」の手順を参照してください。

メモ리카ードの制限付きプログラムはコピーできないことにご注意ください。

“COPY PROGRAM FROM MEMORY CARD TO CLS” (メモ리카ードからCLSへプログラムをコピー) を反転表示にします (必要に応じ **↓** または **↑** を押します)。

SELECT を押します。



必要に応じ **↓** を使用して…

…希望の洗濯プログラムを反転表示にします。

SELECT を押します。

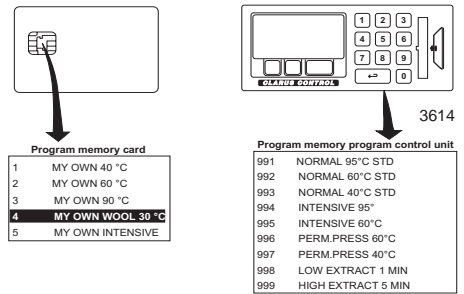
制限付きプログラムとは？

PCで作成した洗濯プログラムは“使用制限付き”にすることができます。制限とは下記のような条件を指します。

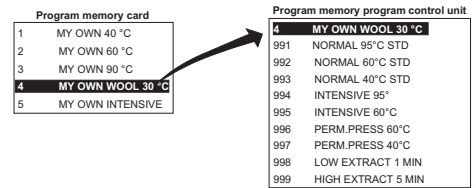
- ・メモ리카ードからプログラムを削除したり、洗濯脱水機のプログラムメモリへコピーしたりすることができない。
- ・プログラムを変更したり、その構造を調べることができない。
- ・プログラムを実行するにはメモ리카ードの使用が必要であり、プログラム実行時にメモ리카ードがカード読取装置に挿入されている必要がある。

プログラムをコピーするとは？

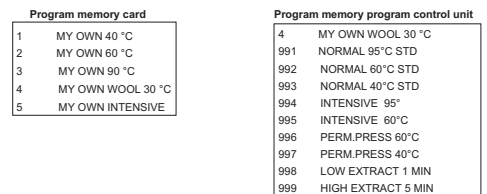
メモ리카ードにもプログラム制御ユニットにもメモリチップがあり、洗濯プログラムを保存することができます。メモ리카ードのチップには標準サイズなら10~15件の洗濯プログラムが保存でき、プログラム制御ユニットのチップには数百のプログラムが保存できます。



メモ리카ードから洗濯機のプログラム制御ユニットにプログラムがコピーされる時、プログラムは移動する(カードから削除される)のではなく、写しを作成されます。写しはメモ리카ードのチップから洗濯機のプログラム制御ユニットの保存用チップへ転送されます。



プログラムはメモ리카ード上に残ったままですが、その写しがプログラム制御ユニットに保存されたわけです。



MEMORY CARD
COPY PROGRAM FROM MEMORY CARD TO CLS
NOW YOU CAN CHANGE NUMBER. 123
JUST PRESS SELECT IF NUMBER IS OK

* ↓ SELECT

3611 A

1 2 3
4 5 6
7 8 9
0

SELECT

1 または 2 を選択します。

- 別のプログラム番号を付けた場合（メモリカード上の番号とは別の番号）

テンキーで新しい番号を入力し、**SELECT** を押しします。

- 現在の番号のままが良い場合

SELECT を押しします。

MEMORY CARD
COPY PROGRAM FROM MEMORY CARD TO CLS
NOW YOU CAN CHANGE NUMBER 00
PROG. NUMBER EXIST! OVERWRITE?
PRESS SELECT OR ANY OTHER KEY

* ↓ SELECT

4114 A

1 2 3
4 5 6
7 8 9
0

SELECT

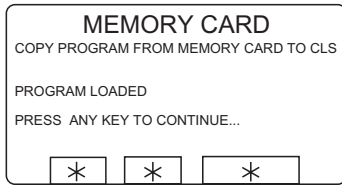
選択した番号が既に使われている場合

- 別の番号を選びます。

**新しい番号を入力して
SELECT** を押しします。

- 古いプログラム番号を消します。

SELECT を押しします。

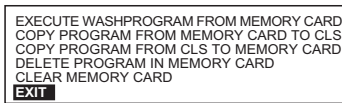


3612 A

プログラムがコピーされると
(所要時間わずか数秒)、画面
表示はこのようなになります。

さらに別のプログラムをコピー
したい場合

任意のキーを押して続行して
ください。



4210 A

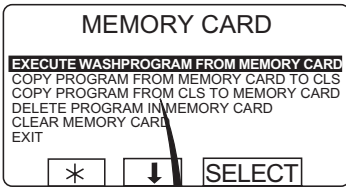
操作が完了したら

↓を繰り返し押し、
“EXIT” (終了) を反転表示
にします。

SELECT

SELECTを押します。

プログラムをプログラム制御ユニットからメモ리카ードにコピーする

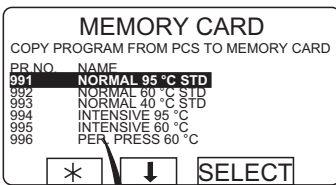


3619 A

“COPY PROGRAM FROM CLS TO MEMORY CARD” (CLS からメモ리카ードへプログラムをコピー) を反転表示にします (必要に応じ または を押します)。

SELECT

SELECTを押します。



3620

必要に応じ を使用して…

…希望の洗濯プログラムを反転表示にします。

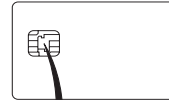
PR. NO.	NAME
991	NORMAL 95 °C STD
992	NORMAL 60 °C STD
993	NORMAL 40 °C STD
994	INTENSIVE 95 °C
995	INTENSIVE 60 °C
996	PERM. PRESS 60 °C
997	LOW EXTRACT 1 MIN
998	HIGH EXTRACT 5 MIN

SELECT

SELECTを押します。

プログラムをコピーするとは？

メモ리카ードにもプログラム制御ユニットにもメモリチップがあり、洗濯プログラムを保存することができます。メモ리카ードのチップには10~15の標準サイズ洗濯プログラムが保存でき、プログラム制御ユニットのチップには数百のプログラムが保存できます。



Program memory card	
1	MY OWN 40 °C
2	MY OWN 60 °C
3	MY OWN 90 °C
4	MY OWN WOOL 30 °C
5	MY OWN INTENSIVE



Program memory program control unit	
991	NORMAL 95°C STD
992	NORMAL 60°C STD
993	NORMAL 40°C STD
994	INTENSIVE 95°
995	INTENSIVE 60°C
996	PERM.PRESS 60°C
997	PERM.PRESS 40°C
998	LOW EXTRACT 1 MIN
999	HIGH EXTRACT 5 MIN

洗濯機のプログラム制御ユニットからメモ리카ードにプログラムがコピーされる時、プログラムは移動する(洗濯機から削除される)のではなく、写しを作成されます。写しは洗濯機のプログラム制御ユニットの保存用チップからメモ리카ードのチップへ転送されます。

Program memory card	
1	MY OWN 40 °C
2	MY OWN 60 °C
3	MY OWN 90 °C
4	MY OWN WOOL 30 °C
5	MY OWN INTENSIVE
992	NORMAL 60 °C STD

Program memory program control unit	
991	NORMAL 95°C STD
992	NORMAL 60°C STD
993	NORMAL 40°C STD
994	INTENSIVE 95°
995	INTENSIVE 60°C
996	PERM.PRESS 60°C
997	PERM.PRESS 40°C
998	LOW EXTRACT 1 MIN
999	LOW EXTRACT 5 MIN

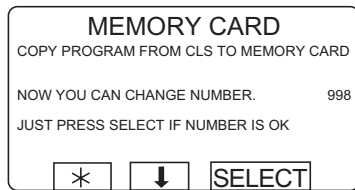
3621

プログラムはプログラム制御ユニットに残ったままですが、その写しがメモ리카ード上に保存されたわけです。

Program memory card	
1	MY OWN 40 °C
2	MY OWN 60 °C
3	MY OWN 90 °C
4	MY OWN WOOL 30 °C
5	MY OWN INTENSIVE
992	NORMAL 60 °C STD

Program memory program control unit	
991	NORMAL 95°C STD
992	NORMAL 60°C STD
993	NORMAL 40°C STD
994	INTENSIVE 95°
995	INTENSIVE 60°C
996	PERM.PRESS 60°C
997	PERM.PRESS 40°C
998	LOW EXTRACT 1 MIN
999	LOW EXTRACT 5 MIN

3622



3623 A

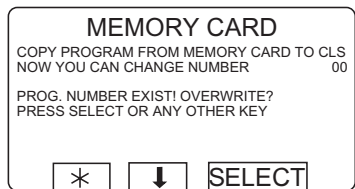


1 または 2 を選択します。

- 1 別のプログラム番号を付けた場合（洗濯機上の番号とは別の番号）

テンキーで新しい番号を入力し、SELECT を押し
ます。

- 2 現在の番号のままが良い場合
SELECT を押します。



4114 A



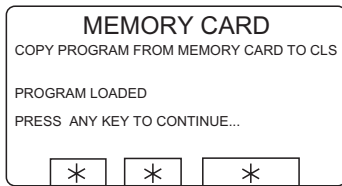
選択した番号が既に使われている場合

- 1 別の番号を選びます。

新しい番号を入力して
SELECT を押します。

- 2 古いプログラム番号を消します。

SELECT を押します。

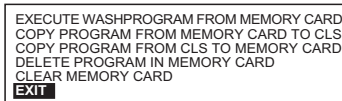


3612 A

プログラムがコピーされると
(所要時間わずか数秒)、画面
表示はこのようになります。

さらに別のプログラムをコピー
したい場合

任意のキーを押して続行して
ください。



4210 A

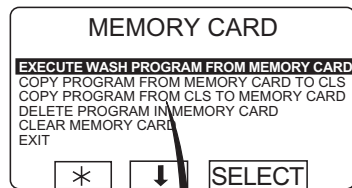
SELECT

操作が完了したら

SELECT を繰り返し押し、
“EXIT” (終了) を反転表示
にします。

SELECTを押します。

メモリカードの特定のプログラムを削除する

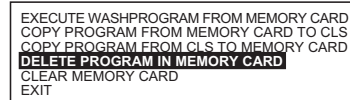


3625 A

このメニューにアクセスするには、「メモリカード」機能を選択する」の手順を参照してください。

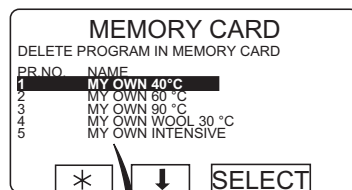
メモリカードの制限付きプログラムは削除できないことにご注意ください。

“DELETE PROGRAM IN MEMORY CARD” (メモリカードのプログラムを削除) を反転表示にします (必要に応じ **↑** または **↓** を押しします)。



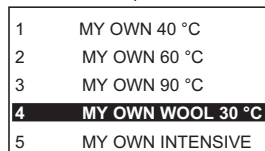
SELECT

SELECT を押しします。



3626

必要に応じ **↓** を使用して…



…希望の洗濯プログラムを反転表示にします。

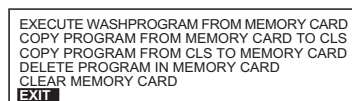
SELECT

SELECT を押しします。

これで、プログラムはメモリカードから削除されます。これには5~15秒かかります。

さらに別のプログラムを削除したい場合

上記の手順を繰り返します。



4210 A

操作が完了したら

↓ を繰り返し押し、“EXIT” (終了) を反転表示にします。

SELECT

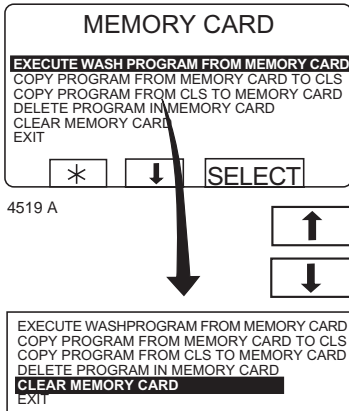
SELECT を押しします。

制限付きプログラムとは？

PCで作成した洗濯プログラムは“使用制限付き”にすることができます。制限とは下記のような条件を指します。

- ・メモリカードからプログラムを削除したり、洗濯脱水機のプログラムメモリへコピーしたりすることができない。
- ・プログラムを変更したり、その構造を調べることができない。
- ・プログラムを実行するにはメモリカードの使用が必要であり、プログラム実行時にメモリカードがカード読取装置に挿入されている必要がある。

メモ리카ードの全てのプログラムを削除する



SELECT

メモ리카ードの制限付きプログラムはコピーや削除ができないことにご注意ください。

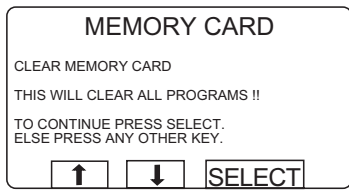
“CLEAR MEMORY CARD”（メモ리카ードを消去）を反転表示にします（必要に応じ **↓** または **↑** を押します）。

SELECT を押します。

制限付きプログラムとは？

PC で作成した洗濯プログラムは“使用制限付き”にすることができます。制限とは下記のような条件を指します。

- ・メモ리카ードからプログラムを削除したり、洗濯脱水機のプログラムメモリへコピーしたりすることができない。
- ・プログラムを変更したり、その構造を調べることができない。
- ・プログラムを実行するにはメモ리카ードの使用が必要であり、プログラム実行時にメモ리카ードがカード読取装置に挿入されている必要がある。



SELECT

気が変わって、メモ리카ードの内容全体を消去したくない場合

SELECT 以外のキーを押してください。

メモ리카ード全体を消去したい場合（ただし制限付きのプログラムを除く）

SELECT を押します。

メンテナンス

毎日行う点検

- ・ ドアのシーリングを清掃し、洗剤の残留物を取り除きます。
- ・ ドアから水が漏れないことを確認します。
- ・ 洗剤ボックスを清掃し、湿らせた布で本機の汚れを拭き取ります。
- ・ 排水バルブから水が漏れないことを確認します。
- ・ 本機を始動し、運転中はドアロックがかかったままであることを確認します。早送りで終了位置まで持っていき、プログラムが完全に終了するまでドアが開けられないことを確認します。

スケール付きの機種

- ・ すべてのパネルが取り付けられていることを確認します。
- ・ 本機に異物が置かれていないことを確認します。
- ・ 給水・排水ホースが障害物に邪魔されることなく、軽いカーブを描いて垂れ下がっていることを確認します。
- ・ 0重量を点検します。

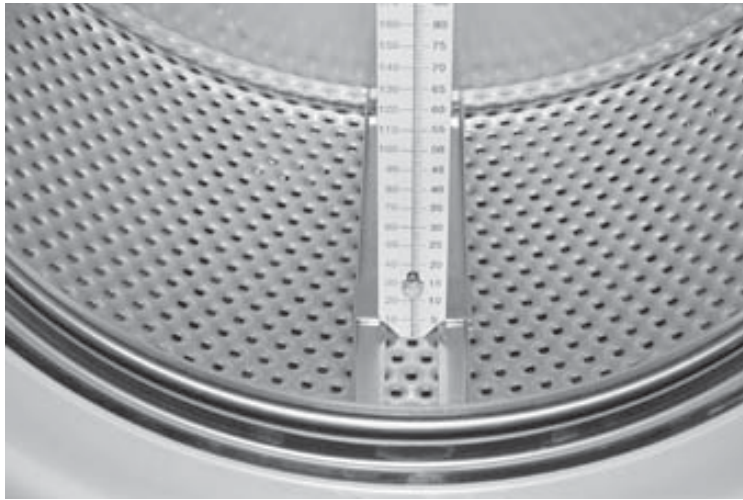
毎月行う点検

- ・ バルブやホース類、および接続部に水漏れがないかどうか点検します。
- ・ 排水口や排水管の接続部などから、ゴミやリントを取り除きます。
- ・ ドアのロックリレーを点検します。
 - ー プログラム 991（“スタートアップ”プログラム）を選択します。水位が設定値に達したら非常停止ボタンを押します。排水が始まって内側ドラム底面まで水位が下がると、ドアロックリレーが開くはずですが、非常停止ボタンをリセットし、主電源スイッチを一度切ってから再び入れて、エラーメッセージをリセットします。**注意**：ドアロックリレーは、即座に開いてはなりません。

水位制御システムのキャリブレーション

水位制御システムは、個別に手動でキャリブレーションを行うことが可能です。キャリブレーションの開始水位は、内側ドラムの底となっています。キャリブレーションの水位上限は底から 250 mm です。本機付属の定規で、内側ドラムの水位を読み取ることができます。

1



CLS 7.jpg

- ☒ ①
- ・ 定規を内側ドラムの底に置きます。このとき、定規が 2 本のリフターの上に均等に乗り、前後の壁面から同距離にくるようにしてください。ドラムを回して定規が完全に垂直に立つようにし、定規の 3 本のピンが内側ドラムの穴に収まっていることを確認します。
 - ・ 定規を底まで押し下げ、ナットを締めます。

2

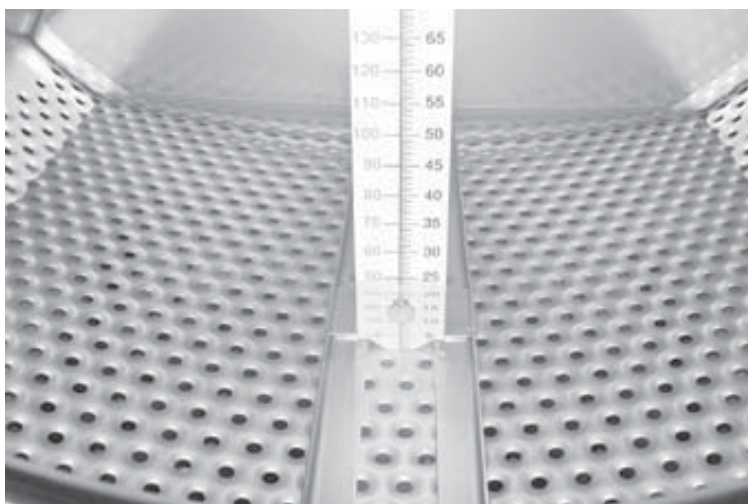


IMG 0012.jpg

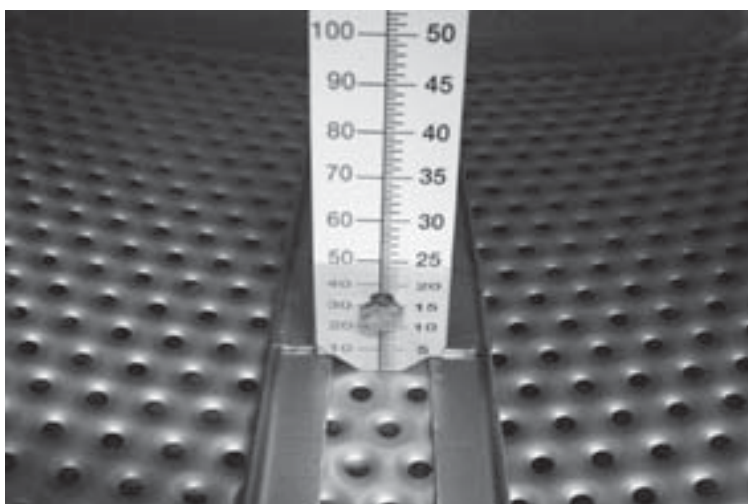
- ☒ ②
- ・ ドアを閉めます。

- 図 3
- ・ 定規には、mm と RU の 2 種類の単位が表記されています（2 mm = RU ユニット）。カリブレーションは少なくとも 5 段階の水位において行ってください。最初の段階は内側ドラムに水が入ってきた直後です。必要に応じ、カリブレーションの段階を追加することが可能です。
 - "Options menu"（オプションメニュー）へ進みます。
 - "Select"（選択）を押します。
 - "Service mode"（サービスモード）へ進みます。
 - "Select"（選択）を押します。

3



CLS 4.jpg



CLS 6.jpg

4

SERVICE PROGRAM

MAKE A CHOICE:

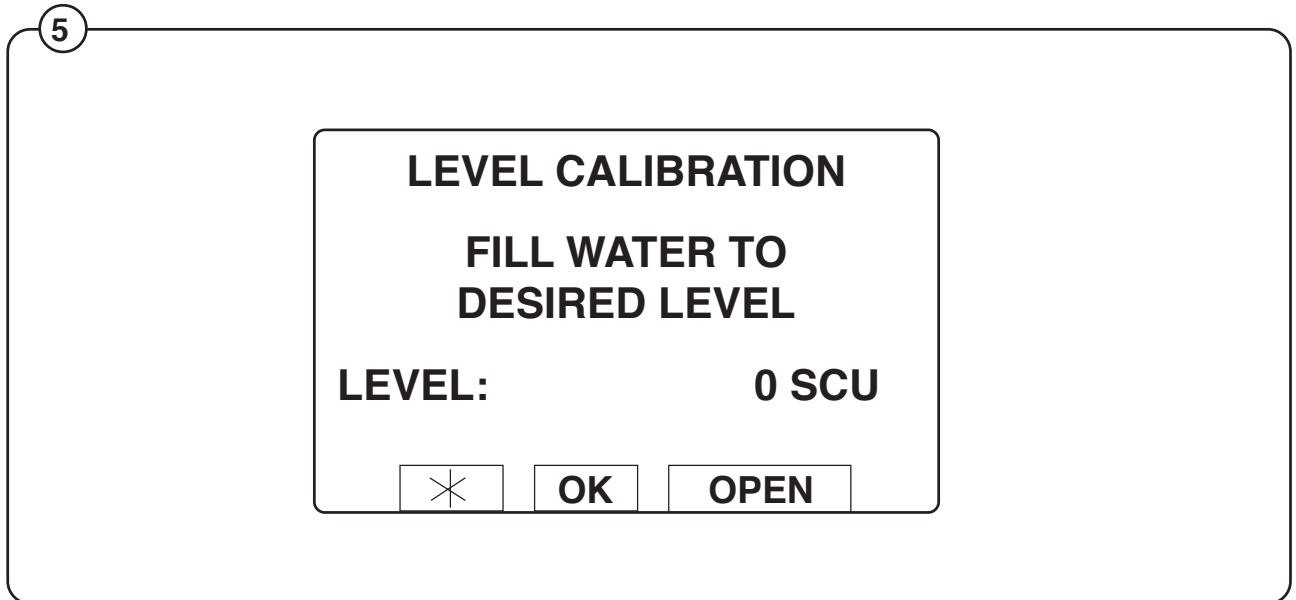
CLEAR TRIP HOUR COUNTER
CLEAR SERVICE COUNTER
CLEAR WASH PROGRAM COUNTER IN CLS
CLEAR WASH PROGRAM COUNTER IN SMC
SCALE ADJUSTMENTS
CALIB. OF LEVEL SENSOR
EXIT

**SELECT**

- ☒ 4 ・ ディスプレイに "Service Mode" (サービスモード) メニューが表示されます。

4

- ・ ドアを開めます。
- ・ "Calibration of level sensor" (水位センサーのカリブレーション) に進みます。
- ・ "Select" を押します。



- 図 5
- ・ "Open" を押して給水を開始し、内側ドラムの底に取り付けた定規に水が達するまで給水します。
 - ・ "OK" を押します。
 - ・ 定規の目盛を RU 単位で読み取り、その値を入力します (最初の設定は、0=ドラム内の水位)。
 - ・ "OK" を押します。
 - ・ "Open" を押して、さらに給水を続けます。
 - ・ "OK" を押します。
 - ・ 定規の RU 単位で読み取った値を入力します。(入力値を誤った場合は、"CLR" を押し、正しい値を入力します。)
 - ・ "OK" を押します。
 - ・ さらに 3 段階の水位で値を入力し、全部で 5 段階の水位での値が得られるようにします。
 - ・ すべての水位での値を入力し終わったら "Save" (保存) を押します。

6

LEVEL CALIBRATION
OLD CALIBRATION
WILL BE OWERWRITTEN
ARE YOU SURE?

PRESS OK ELSE PRESS ANY OTHER KEY

**OK**

6

- ・ "OK" を押します。
- ・ "Exit" へ進みます。
- ・ "Select" を押します。

スケールのゼロ調整（計量機能）

スケール自体は工場出荷の際に調整されているため、スケールの部品を交換しない限り調整の必要はありません。ただし、本機全体の重量をスケールにプログラムする必要があるため、ゼロ調整が必要です。

給水・排水ホースが指定位置にきちんと固定されていることを確認します。すべてのパネルが装着され、本機最上部にある主電源接続のカバーが閉まっていることを確認します。

- ・ 水位カリブレーションと同様、"service mode"（サービスモード）を呼び出します。
- ・ "service mode" の "scale adjustment"（スケール調整）へ進みます。
- ・ "Select" を押します。
- ・ "Zero calibration"（ゼロカリブレーション）へ進みます。
- ・ "Select" を押します。
- ・ "Select" を押します。（本機に余分な重量がかかっていないことを確認してください。また、本機に寄りかからないでください。）
- ・ ディスプレイに "Reset scale from calibration..."（スケールをカリブレーションからリセット…）というテキストが表示されたら、"Select" を押します。
- ・ "Exit" へ進みます。
- ・ "Select" を押します。
- ・ メインメニューに戻ります。

これでゼロ調整が完了し、空の状態の本機の重量がディスプレイに 0.0 kg と表示されます（ ± 0.1 kg の誤差は許容範囲内）。上記以外の値が表示されている場合、ゼロ調整をもう 1 度最初からやり直してください。

Wascator FOM 71 CLS カリブレーション用チェックリスト



チェック項目によっては危険な高電圧ケーブルや可動部にアクセスする必要があるため、カリブレーションは必ず有資格者が行うようにしてください。



承認検査は、少なくとも1年に1度実施してください。測定機器はすべて検査用のもの（下記参照）で識別ラベルが貼付され、過去12ヶ月以内に点検を受けたものを使用してください。

カリブレーションの詳細な手順に関しては、後続ページの記載のほか洗濯機付属の説明書を参照してください。指示に従ってカリブレーションを行い、本書末尾の報告書に結果を記入します。

カリブレーションのすべての項目を満たした参照機は、IEC 456 において規定されたすべての条件に準拠します。

必要な測定機器

水準器

マルチメーター

スピードメーター、デジタルタコメーター

温度計

ストップウォッチ

重り

点検項目

1. 加熱エレメントの能力 *** 警告 ***

前面パネルを取り外し、加熱エレメントの耐寒性を測定します。少なくとも過去5時間洗濯機を使用していない状態で、エレメントの温度は周辺温度と同等になっているはずです。

20 °Cでの抵抗

本機貼付の抵抗値表に
則した定格電圧

抵抗

400/230ボルト

28.5～29.7 オーム

415/240ボルト

30.9～32.2 オーム

2. 加熱エレメントの目視点検 *** 警告 ***

加熱エレメントを1つ取り外し、リントや石灰などがたまっていないか点検します。異物がこびりつくと、加熱能力が低下することがあります。

3. 高圧ケーブル *** 警告 ***

本機への主電源ケーブル L1 - L2 - L3 間の定格電圧を測定します。

4. 洗濯機の水平度

本機は水平面に据え付けられていなければなりません。本機上面が水平になっているかどうか点検します。測定には水準器を使用します。上面パネル各コーナー間での誤差が5 mmを上回らないようにしてください。

5. 排水接続

排水接続を点検します。最小直径は50 mmです。また、150 mmの垂直配管をおすすめしますが、絶対というわけではありません。

6. 給水

給水時の水圧と給水速度を点検します。給水時の水圧は200～600 kPa (2～6バール)。給水時間は“weight check” (重量チェック) プログラムで測定。

Wascator FOM 71 CLS プログラム 993 (18 kg)

洗濯物は入れないでください。

給水量 18 kg の給水時間は 60～75 秒です。

7. 排水・給水バルブの漏れ

排水・給水バルブにおける水漏れを点検します。

重量チェックプログラムを使用します（項目 6 参照）

重量 18 kg。本機を 15 分間一時停止します。

15 分後の重量が変化していなければ、漏れはありません。

読み取り誤差は ± 1 mm です。

8. 内臓水位計のカリブレーション

取扱説明書の説明に従い、水位制御システムのカリブレーションを行います。

9. 水位

水位の調整と点検。

水位チェックプログラムを使用します。洗濯物を入れず、ドラムも回転させないでください。

水位チェックプログラム 992 を使用します。プログラムは、100、130、160、200 mm と、段階を追って給水します。各段階の水位を内臓の定規で読み取ります。最大誤差 ± 5 mm。

10. 重量チェック

取扱説明書の説明に従い、本機のゼロカリブレーションを行います。本機は静止状態にしておいてください。カリブレーション用の 10 kg の重りを本機上に置きます。スケールの出力値を読みます。さらに 10 kg の重りを加えます。出力値を読みます。表示される重量は、重りの ± 0.1 kg です。

11. 排水所要時間

水位チェックプログラム 992 を使用します。160 mm まで給水します。排水します。排水流の水勢が衰えるまでの所要時間を計ります。許容時間は最大 30 秒です。

12. 温度制御

温度制御プログラム 994 を使用します。上部ドアのガスケットから洗濯槽に温度プローブを差し込むか、実験用の温度測定装置（事前に個別カリブレーションが必要）を使用します。洗濯機のディスプレイに 25°、40°、60°、80° と表示されるたびに、温度計の目盛を読みます。許容できる誤差は最大 $\pm 1^{\circ}\text{C}$ です。

13. 洗濯時のドラム回転速度 *** 警告 ***

背面パネルを取り外します。プログラム 991 を使用します。

洗濯時のモーターの回転数をスピードメーター（反射板式のもの）で測定します。

反射板は大プーリーの上に配置してください。洗濯の回転数は定格電圧で計測し、洗濯物は木綿の衣服 5 kg とします。

許容できる回転数の誤差は、両方向ともに 52 ± 1 RPM です。

14. 脱水回転速度 *** 警告 ***

13 と同様の方法ですが、最初に洗濯物を湿らせた後早送り最後の排水に進みます。湿った木綿の衣服（乾燥時で 5 kg）がバランスよくドラム内に分散された状態で、設定速度 500 rpm に達してからの脱水速度を測定します。

許容できる脱水回転速度は 500 ± 20 RPM です。

15. プログラムの初めから終わりまでを通して記録（非強制項目）

実験用の記録装置を使用し、IEC 60° 木綿用プログラムを最初から最後まで実行して記録します。最高のカリブレーション結果を得るためには、洗濯物を入れないください。

パラメータは時間関数として記録します。

温度
給水量
速度

82 テストサンプル取り出しのための Wascator FOM71 CLS ドア解放

洗濯ステップ中にドアを開ける

洗濯ステップ中でも、テストサンプルを取り出すためにドアを開けることができます。

ただしそのためには、いくつかの条件を満たす必要があります。

- ・ ドアを開けるときに、水位が 38 RU を越えていてはならない。
- ・ 温度が 60°C を越えていてはならない。

洗濯ステップ中にドアを開けるための一時停止は 2 回までです。

- ・ プログラム済みの一時停止 – 一時停止は洗濯のステップに予め組み込まれてプログラムされています。
- ・ メニュー画面の “PAUSE”（一時停止）を選択します。

カリブレーション報告書

Wascator FOM 71CLS

書類番号 : ページ : 1(3)

洗濯機の設置場所 :

カリブレーション実施者 :

実施年月日 : 前回の実施年月日 :

署名/印 :

実施対象機の詳細

測定機器

Wascator FOM 71CLS

.....

型式

.....

シリーズ No. /

.....

電圧 V..... Hz

.....

手順

Wascator FOM 71CLS のカリブレーション手順は「参照機 Wascator FOM 71CLS のカリブレーション」に記載されています。カリブレーションの器具類や測定装置類はすべて、この章の説明と一致するものを使用してください。

結果記録

1. 加熱エレメントの能力230V: 28.5-29.7, 240V: 30.9-~~32.2~~Ω**2. 加熱エレメントの目視点検****3. 高電圧ケーブル****4. 洗濯機の水平度****5. 排水接続****6. 給水****7. 給水・排水バルブにおける水漏れ****8. 水位スケールのカリブレーション**

	指定値	測定値	調整後
R1 オーム			
R2 オーム			
R3 オーム			
目視	OK		
L1-L2			
L1-L3			
L2-L3			
左前-左背	< 5 mm		
右前-右背	< 5 mm		
左前-右前	< 5 mm		
左背-右背	< 5 mm		
直径(mm)	> 50 mm		
圧力(バー)	2-6バー		
所要時間	60-75秒		
漏れ	0 ± 1 mm		
水位	0-200 mm		

Thinking of you

 **Electrolux**

Electrolux Laundry Systems Sweden AB
341 80 Ljungby, Sweden
www.electrolux.com/laundrysystems

Share more of our thinking at www.electrolux.com